

令和4年度
逗子のまちづくりに関するアンケート調査
集計結果

逗 子 市

< 目 次 >

I 調査概要

1. 調査目的	1
2. 調査項目	1
3. 調査の設計	1
4. 回収結果	1
5. 回答者の概要	2

II. 調査結果

1. 逗子市への愛着	4
2. 逗子市への定住意向	11
3. 逗子市の評価	19
3-1. 子育てしやすいまち	19
3-2. 高齢者に優しいまち	28
4. 逗子市の良いと感じる事柄、不便または不満を感じる事柄	38
4-1. 良いと感じる事柄	38
4-2. 不便または不満を感じる事柄	45
5. 逗子のイメージ	52
5-1. 現在の逗子のイメージ	52
5-2. 将来の逗子のイメージ	54
6. JR 逗子駅周辺地区の賑わいなどについて	56
6-1. JR 逗子駅周辺地区の賑わいについて	56
6-2. JR 逗子駅周辺地区の交通利便性について (1)	56
6-2. JR 逗子駅周辺地区の交通利便性について (2)	57
6-3. 地域の活動の参加頻度	57
6-4. 逗子海岸の利用頻度	58
6-5. 運動・スポーツの頻度	58
6-6. 障がいや障がいがある人に対する理解	59
6-7. バランスのとれた食事の頻度	59
6-8. 男女平等について	61
6-9. フェアトレードについて	62
6-10. 市の情報の入手方法	64
7. 逗子市の点数	66
8. 利用上の注意	69

III. 調査票	70
----------	----

I. 調査概要

1. 調査目的

本調査は、逗子市まち・ひと・しごと創生総合戦略に設定した重要業績評価指標（K P I）の現状値及び逗子市総合計画前期実施計画の目標に対する現状値を把握するとともに、各種施策の立案や推進の基礎資料とするために実施するもの。

2. 調査項目

※詳細は、「Ⅲ. 調査票」を参照。

- (1) 逗子市への愛着
- (2) 逗子市への定住意向
- (3) 逗子市の評価
- (4) 逗子市の良いと感じる事柄、不便または不満を感じる事柄
- (5) 逗子市のイメージ
- (6) JR 逗子駅周辺地区の賑わいなどについて
- (7) 逗子市の点数

3. 調査の設計

項目	内容
調査地域	逗子市全域
調査対象	満 18 歳以上の個人
標本数	1,500 人
抽出方法	逗子市住民基本台帳データを基に無作為抽出
調査方法	郵送配付－郵送及びウェブ回答
調査期間	令和 4 年 12 月 9 日～12 月 23 日

4. 回収結果

有効発送数 1,494

有効回収数 637 (郵送 545 件、ウェブ 92 件)

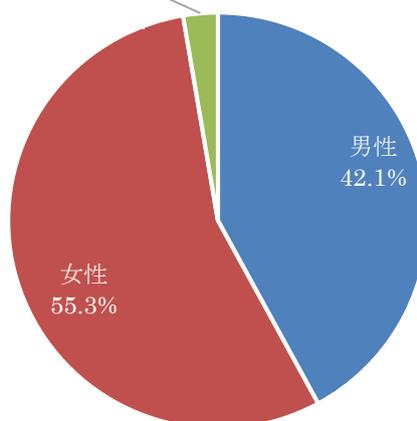
(有効回収率 42.6%)

5. 回答者の概要

(1) 性別

男性	女性	その他・回答しない 無回答	総計
268 人	352 人	17 人	637 人

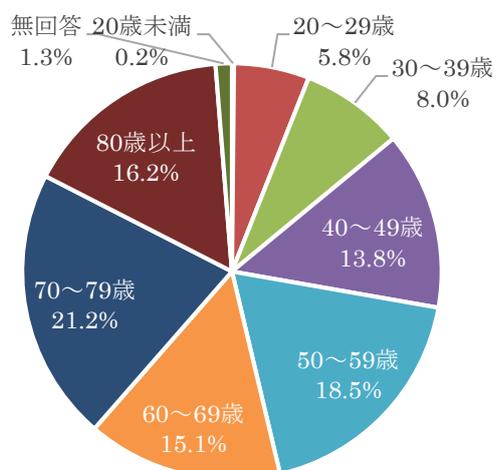
その他・回答しない、無回答
2.7%



(n=637)

(2) 年齢

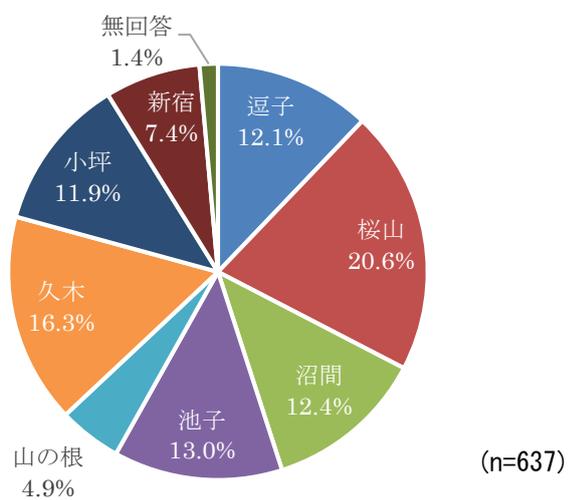
20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	無回答	総計
1 人	37 人	51 人	88 人	118 人	96 人	135 人	103 人	8 人	637 人



(n=637)

(3) 地域

逗子	桜山	沼間	池子	山の根	久木	小坪	新宿	無回答	総計
77人	131人	79人	83人	31人	104人	76人	47人	9人	637人



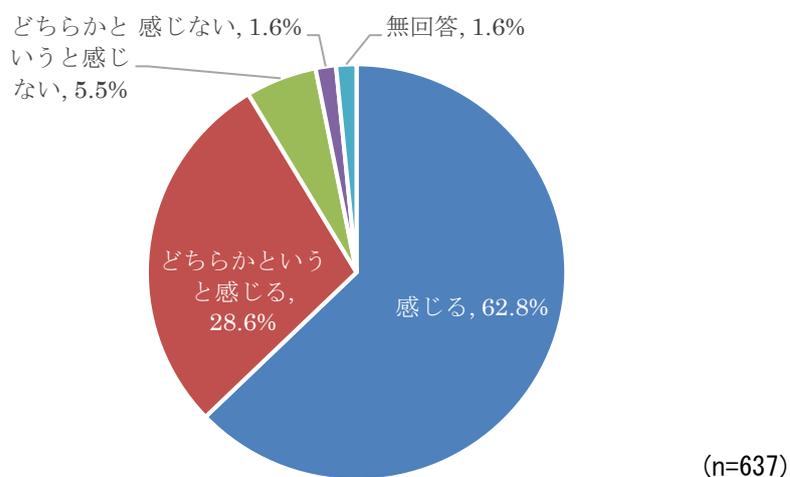
Ⅱ. 調査結果

1. 逗子市への愛着

「あなたは、今住んでいる逗子市に愛着を感じていますか。」

(1) 全体

- ◆ 逗子市へ愛着を「感じる」(62.8%)と「どちらかというと感じる」(28.6%)とした人を合わせると、91.4%の回答者が逗子市へ愛着を感じている。



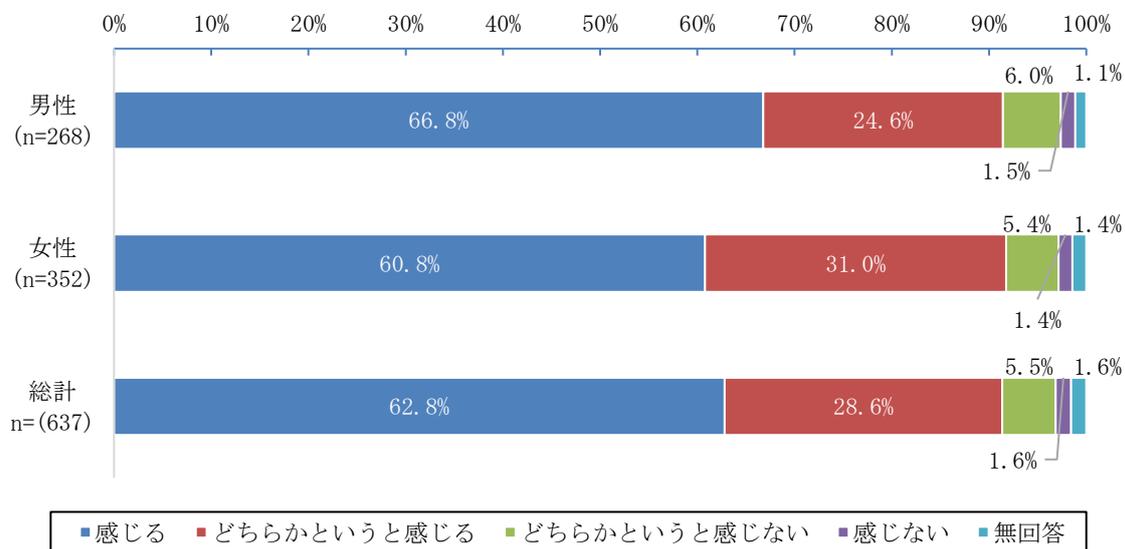
◆ 3年間の経年比較

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
「感じる」と「どちらかというと感じる」とした人の割合	93.5%	—	91.4%
「感じない」と「どちらかというと感じない」とした人の割合	5.7%	—	7.1%

(注) 令和3年度は「まちづくりに関する市民意識調査」において「感じる」80.4%、「感じない」2.4%「どちらともいえない」15.7%の3つの選択肢で調査を行った。

(2) 性別

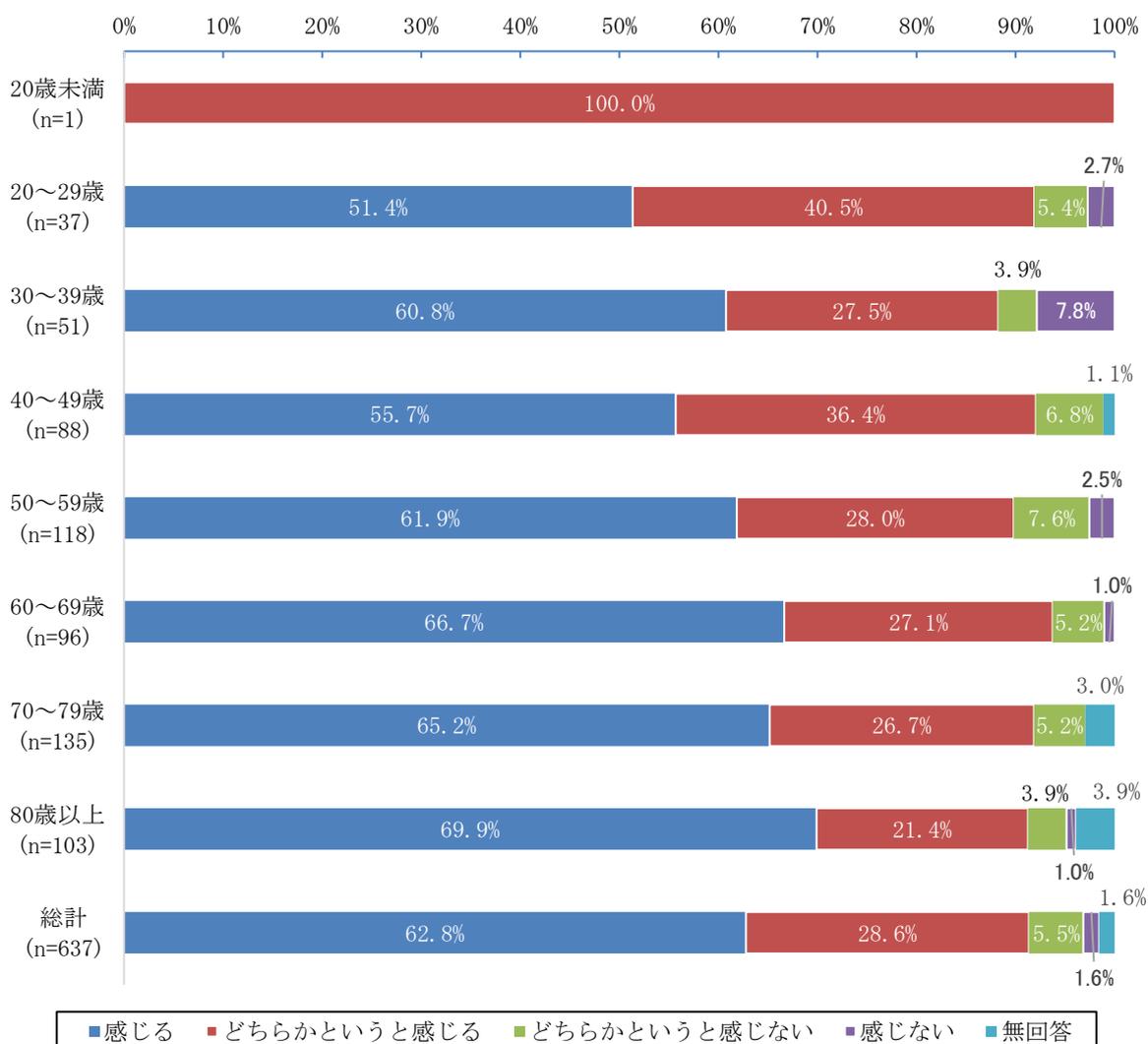
- ◆ 逗子市に愛着を「感じる」と「どちらかというと感じる」とした人を合わせると、男性の91.4%、女性の91.8%が逗子市へ愛着を感じている。



(注) 総計には性別「その他・回答しない」及び無回答を含む。

(3) 年齢別

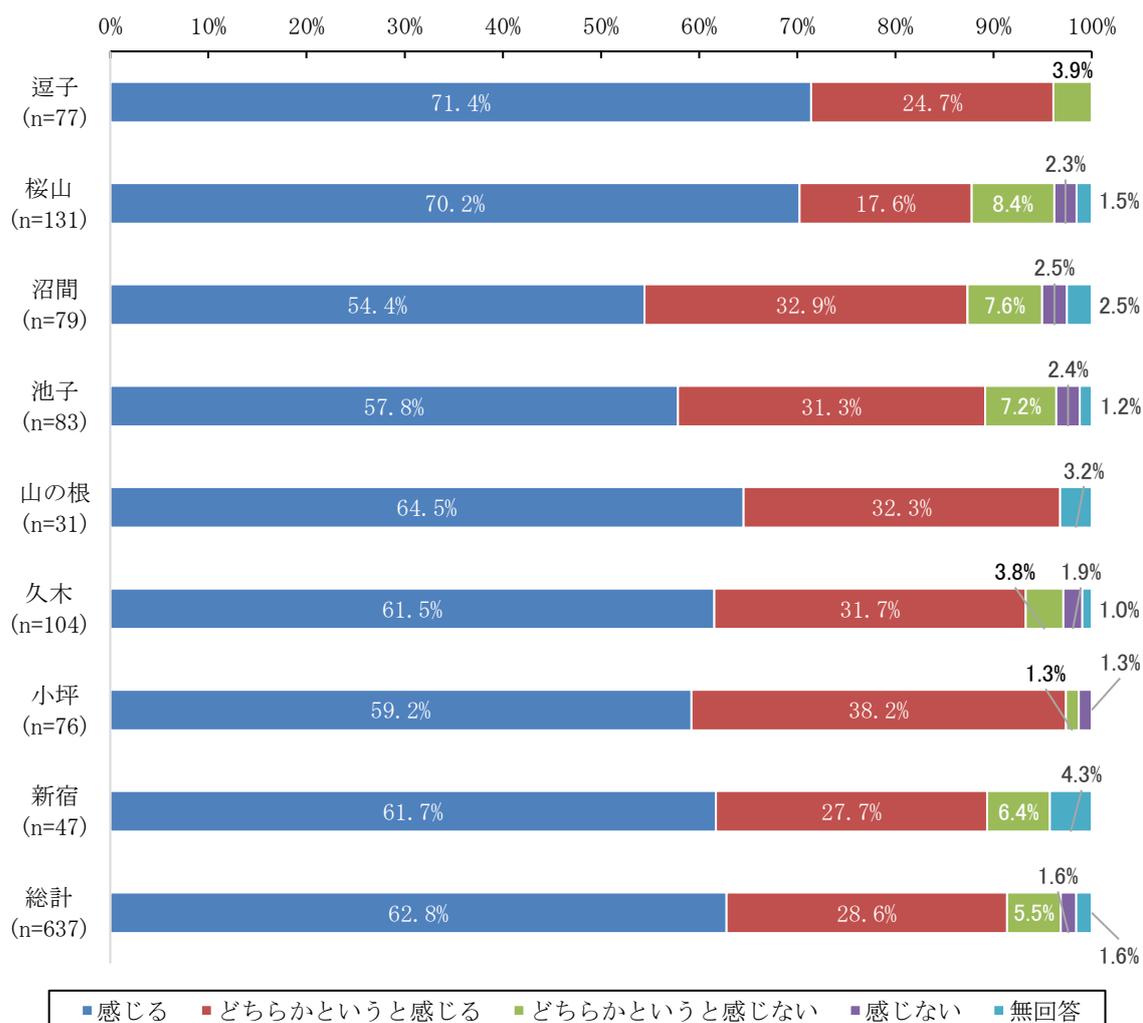
- ◆ 逗子市への愛着について年齢別にみると、「感じる」とする人の割合は「80歳以上」で69.9%と最も高い。
- ◆ 逗子市へ愛着を「感じる」と「どちらかというと感じる」とした人の割合を合わせると、「30～39歳」で88.0%と最も低くなっている。



(注) 総計には年齢無回答を含む。

(4) 地域別

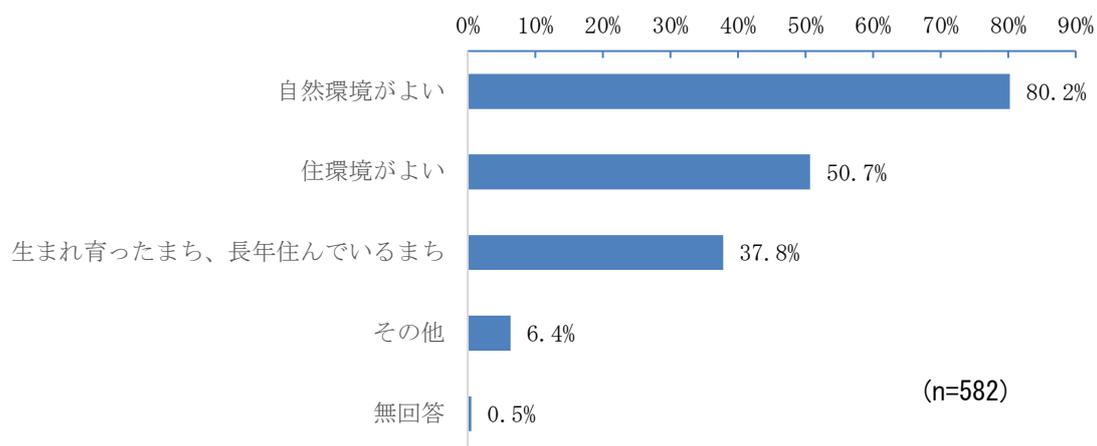
- ◆ 逗子市への愛着について地域別にみると、「感じる」とする人の割合は「新宿」で71.4%と最も高く、「沼間」で54.4%と最も低くなっている。
- ◆ 逗子市へ愛着を「感じる」と「どちらかというと感じる」とした人の割合を合わせると、「逗子」で97.9%と最も高く、「沼間」で87.3%と最も低くなっている。



(注) 総計には地域無回答を含む。

(5) 「感じる」「どちらかというと感じる」を選択した理由（複数回答）

- ◆ 「感じる」「どちらかというと感じる」を選択した理由を複数回答可で聞いたところ、全体で1,019件の回答があり、一人当たり約1.7項目の回答があった。
- ◆ 理由としては、「自然環境がよい」と回答した人が80.2%と最も多かった。



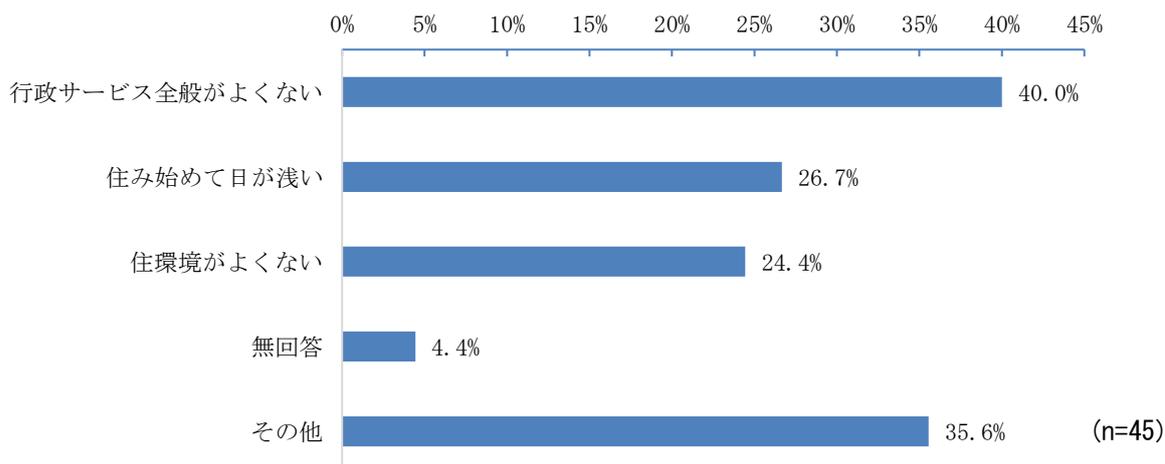
(6) 「感じる」「どちらかというと感じる」を選択した理由「その他」の記述

市民・交流など
人がよい（2）
民度が高い
やさしい人が多い
年配者が多く昔の日本の姿がある
人と人との距離が近い
ご近所と顔見知りになれ、あいさつし合うことででき雰囲気や和む
知人が多い
人の環境が良い
人がやさしい
交通利便性
JR京急どちらも始発で座れる
東京、横浜、新宿へのアクセスがいい
都心に近い
循環バスが便利
交通の便が比較的良い

まちの規模・住環境
コンパクトで生活しやすい
街が落ち着いている。よその人（観光客）があまり入ってこないのが安心
街がコンパクトで市役所、駅、銀行等の用事が1日ですぐ終わられる
自然
海や自然に恵まれている
空気がきれい、海がある
海の目の前の暮らしは豊かです
その他
とにかく好きです
長年住んでいるので、慣れ親しんでいるため、生活リズムが楽である
長年住んでいるため愛着がある
魚、肉、野菜がおいしい
実家が近い
移動が多く、逗子が16回目で30年になるので。他と比べて愛着がある。
文化レベルが高く、おしゃれでもある
8年前に転入しましたが、チェーン展開しているお店や派手な看板等で景観がうるさくなることなく、店の雰囲気を守られていることや、住んでいる方たちも逗子が好きで湘南エリアの他の街と比べず「我が街」に誇りを持っているように感じてました。一度就職等で離れても逗子に戻ってくる方も多いと聞き、環境の良さだけでなく、町の良さを守ろうという市民活動にも好感を持っています。今は2歳の息子がいますが、逗子に住み子育てでできることに有難さを感じています。

(7) 「どちらかというと感じない」「感じない」を選択した理由（複数回答）

- ◆ 「どちらかというと感じない」「感じない」を選択した理由を複数回答可で聞いたところ、全体で 57 件の回答があり、一人当たり約 1.3 項目の回答があった。
- ◆ 理由としては、「行政サービス全般がよくない」と回答した人が 40.0%と最も多かった。



(8) 「どちらかというと感じない」「感じない」を選択した理由「その他」の記述

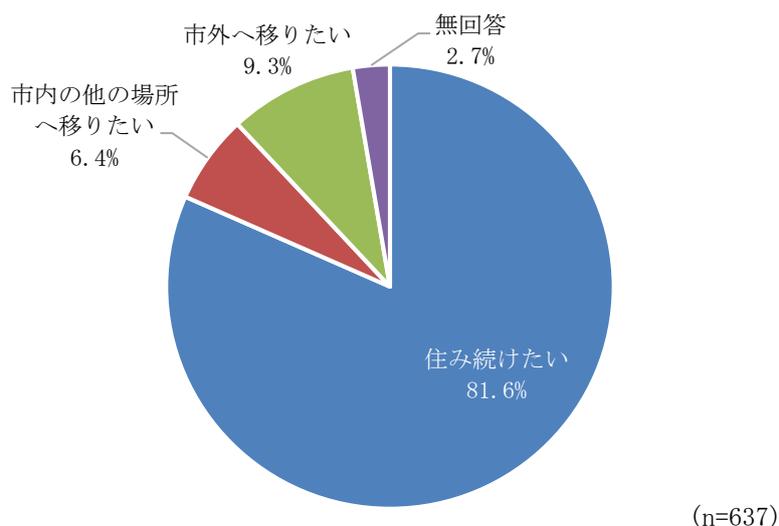
生活利便性
道路が狭く逗子駅前が不便
病院がない、商業施設がない
その他
物価が高すぎる
夏の高湿度、都心から距離がある
公式 SNS の活用が下手でつまらない
近くに崖があるので怖い
住人が冷たい、津波災害の恐れがる
つまらない、道が狭い

2. 返子市への定住意向

「あなたは、今お住まいの場所に今後とも住み続けたいと思いますか。」

(1) 全体

- ◆ 返子市への定住意向として、今の場所に「住み続けたい」とする人は81.6%と、回答者の約8割となっている。
- ◆ 一方、「市外へ移りたい」とする人は9.3%となっている。



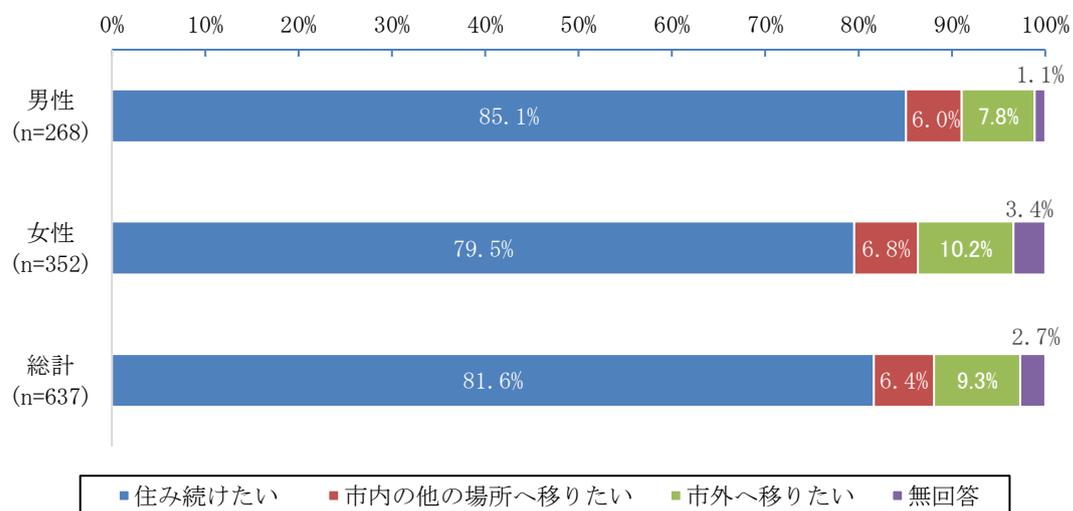
◆ 3年間の経年比較

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
「住み続けたい」とした人の割合	84.3%	77.7%	81.6%
「市内の他の場所へ移りたい」とした人の割合	5.4%	4.8%	6.4%
「市外へ移りたい」とした人の割合	8.7%	7.4%	9.3%

(注) 令和3年度は「まちづくりに関する市民意識調査」による。

(2) 性別

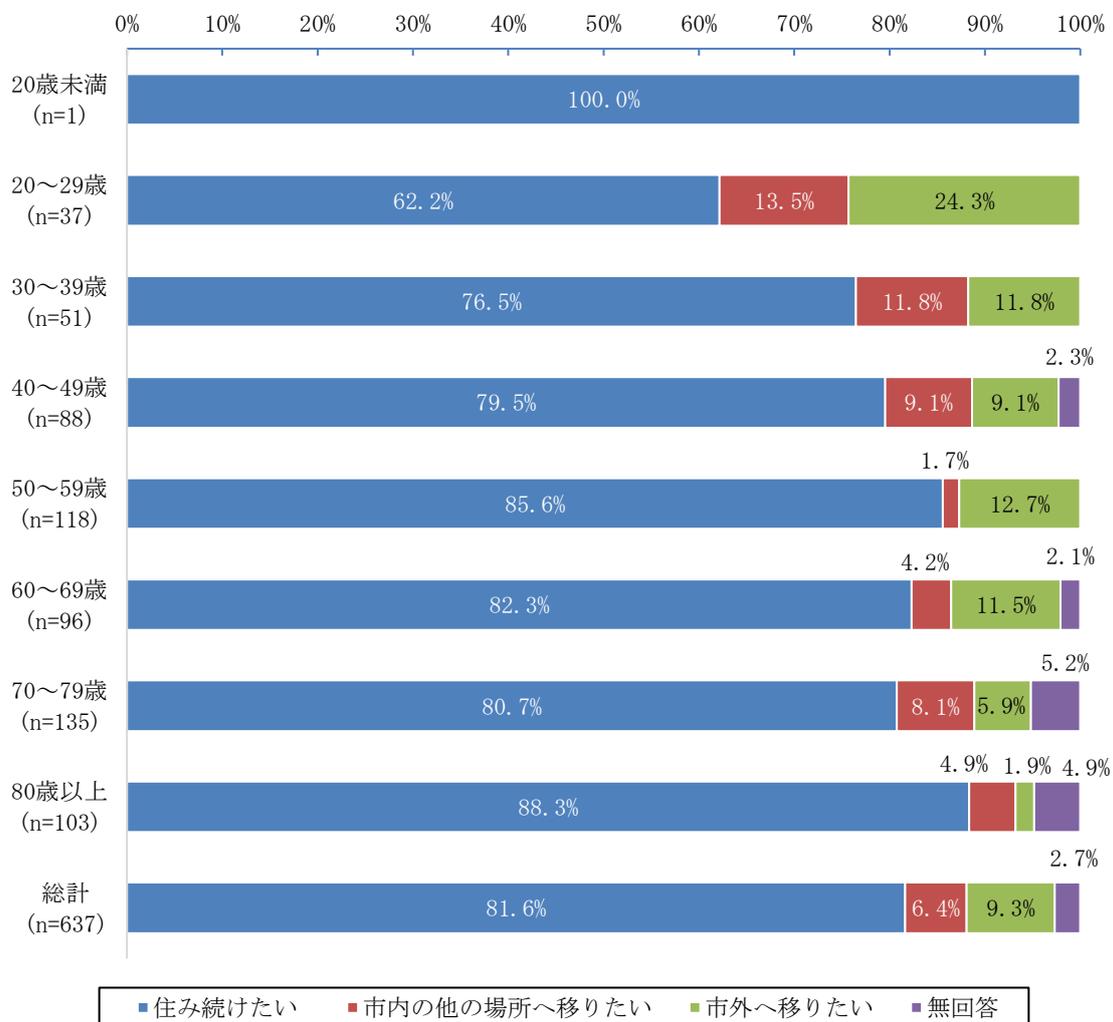
- ◆ 逗子市への定住意向について、性別にみると、男性が 85.1%、女性が 79.5% となっている。



(注) 総計には性別「その他・回答しない」及び無回答を含む。

(3) 年齢別

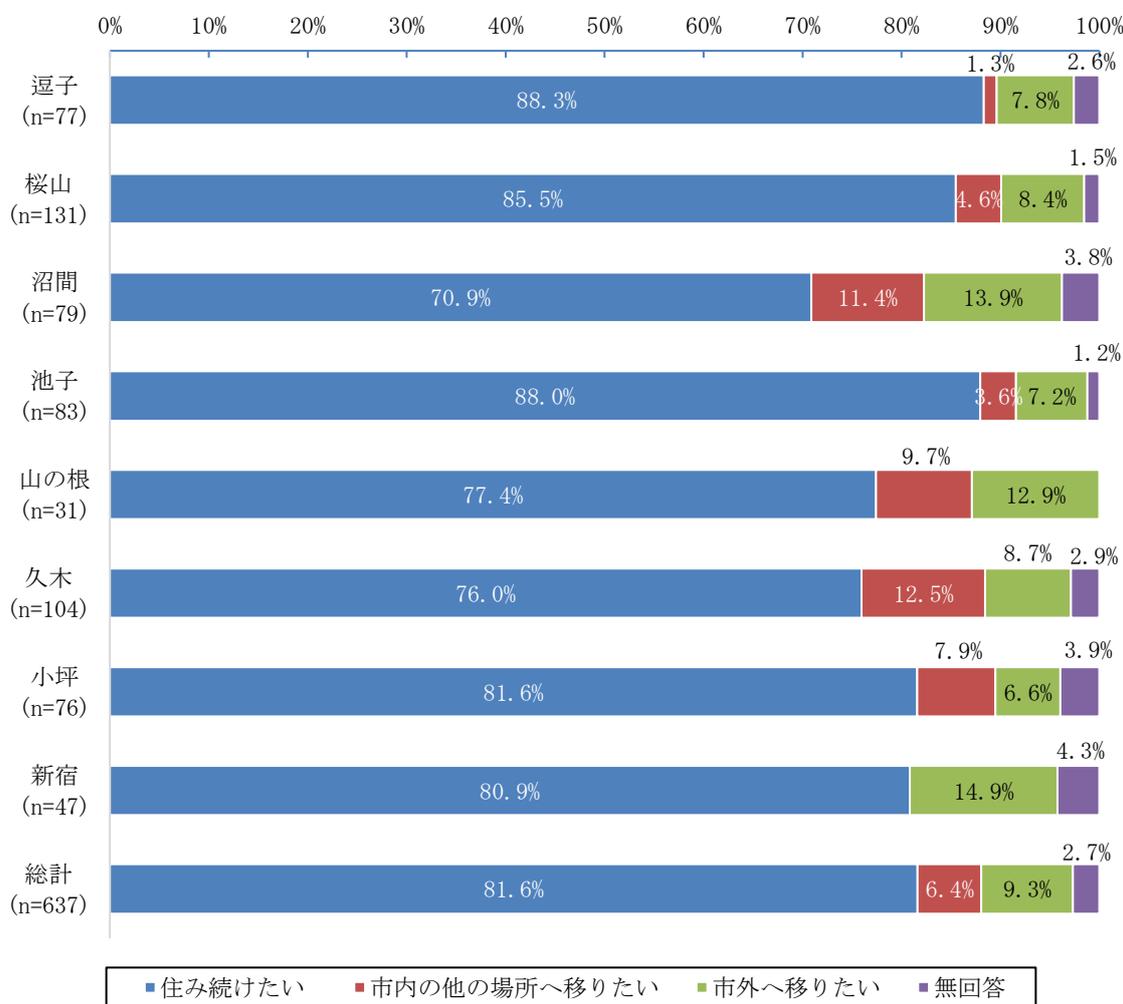
- ◆ 逗子市への定住意向として、「20～29歳」で62.2%と最も低くなっている。
- ◆ 50歳代以降は、「住み続けたい」とする人の割合が8割を超えている。



(注) 総計には性別「その他・回答しない」及び無回答を含む。

(4) 地域別

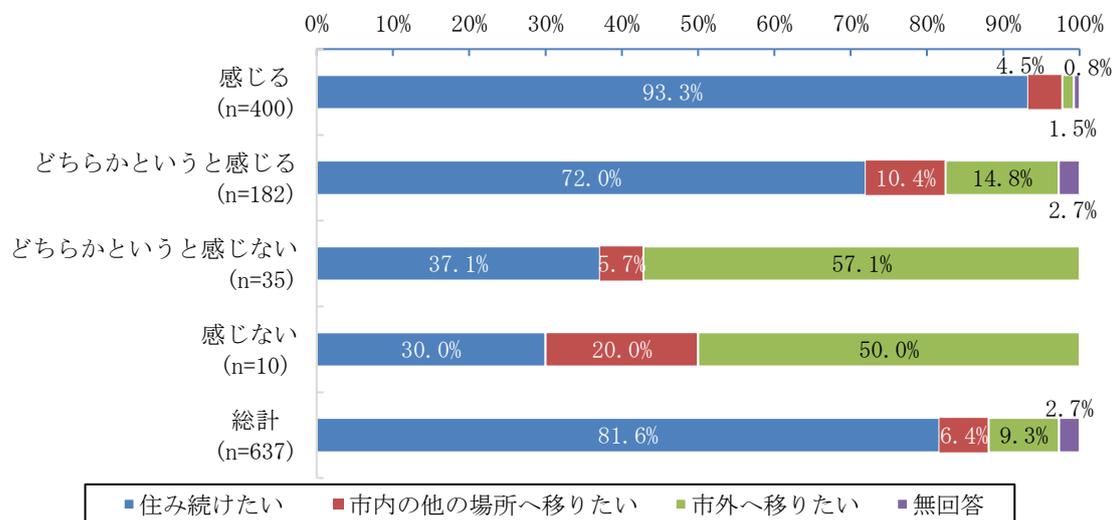
- ◆ 逗子市への定住意向として、今の場所に「住み続けたい」とする人の割合は「新宿」で90.0%と最も高く、「山の根」で78.3%と最も低くなっている。



(注) 総計には地域無回答を含む。

(5) 逗子市への愛着別

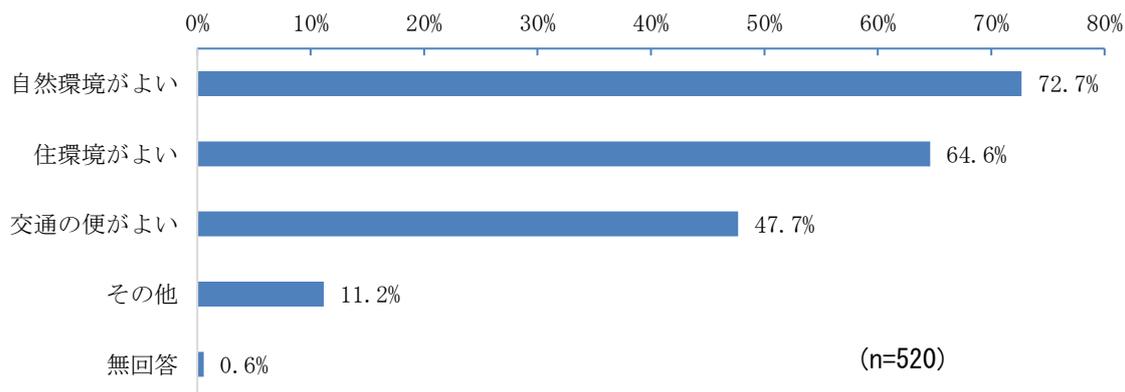
- ◆ 逗子市への定住意向について、逗子市への愛着別にみると、逗子市への愛着を「感じる」人ほど、定住志向が高くなる。



(注) 総計には「逗子市への愛着」無回答を含む。

(6) 「住み続けたい」を選択した理由（複数回答）

- ◆ 「住み続けたい」を選択した理由を複数回答可で聞いたところ、全体で1,023件の回答があり、一人当たり約1.9項目の回答があった。
- ◆ 理由としては、「自然環境がよい」と回答した人が72.3%と最も多かった。

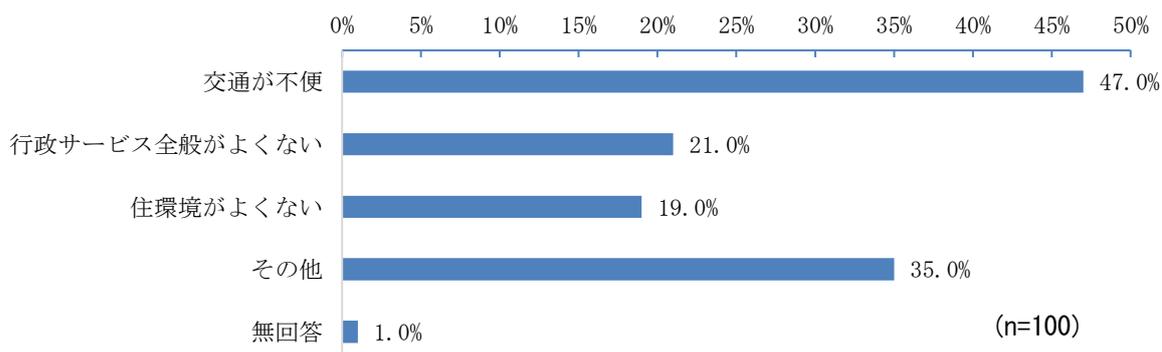


(7) 「1 住みたい」を選択した理由「その他」の記述

市民・交流など
知人が多く住みなれているから (3)
知人、友人、親族が住んでいるから
人と人との距離が近い
ご近所さんが親切だから
人がいい
生まれ育ったまち、長年住んでいるまち
住み慣れた街だから (4)
生まれ育った所だから
長年住んでいるので愛着がある
先祖代々住んでいるから
住宅事情
家を気にしている (2)
実家で自分以外継ぐ人がいない、お金が地代以外かからないため。
持ち家のため
実家が近いため
海の目の前の物件は希少価値がある
移ることができない
高齢のため転居ができない。金銭的にも難しい (3)
転居の手間をかけたくない (3)
安全・防災
治安がいい (2)
その他
スーパー、市役所、郵便局等が近く便利 (2)
コンパクトで生活しやすい
静かに暮らせる。横浜東京へ乗り換えなしで行ける。海と山が身近。眺めがよい。いつでも行けるので心に潤いが持てる。家がある。
逗子海岸以外何も無いのが良い
子供が小学校に通っているが、教職員の方々がしっかりしていて安心して通えさせられるから
愛着があるから
文化度が高い
年なのでこの町で暮らしたい
長く逗子に住んでいることで、だんだん「自分の街」と誇りを持つようになった。

(8) 「市内の他の場所へ移りたい」「市外へ移りたい」を選択した理由（複数回答）

- ◆ 「市内の他の場所へ移りたい」「市外へ移りたい」を選択した理由を複数回答可で聞いたところ、全体で123件の回答があり、一人当たり約1.2項目の回答があった。
- ◆ 理由としては、「交通が不便」と回答した人が47.0%と最も多かった。



(9) 「市内の他の場所へ移りたい」「市外へ移りたい」を選択した理由「その他」の記述

生活利便性
不便（2）
医療施設、文化・娯楽施設のある所、買い物が便利なところへ移りたい
買い物利便性が悪い
子供の保育園から距離があり通園しやすい場所に引っ越ししたいと思っている
交通利便性
坂道がきつい（2）
町中心部の道路が不便
坂道がきつい
住宅事情
広い家に引っ越したい
医療
医療が全く充実していない
総合病院がない
病院がない
地元に戻りたい
生まれ育った市（=鎌倉市）の方が愛着があるので。

安全・防災
津波が心配（２）
行政サービス
補助金や現物給付、出産育児サービスが充実している市区町村は他に沢山あるから。逗子を選んで子育てをするメリットが自然環境以外ないから。
その他
ややローカル過ぎる
終の棲家は別の場所と決めている
高齢者施設の老朽化、立地が悪い
東京が好きだから
人間関係が難しい
家族それぞれの通う先が変わるため、子供たちが大きくなったため
住人が冷たい
つまらない、道が狭い、役所や店の人など態度が悪い
社会人になったら市外へ移りたいが、いつか戻って来たい
職場が変わったため
住環境が良くないに当てはまるが周辺が山に囲まれていて湿気がすごく家の中や衣類がカビだらけになる
他の市町村にも住んでみたい
もし逗子以上の環境がある場所に出会えば
都心や実家から遠い
賃貸から持ち家への移住を検討中のため

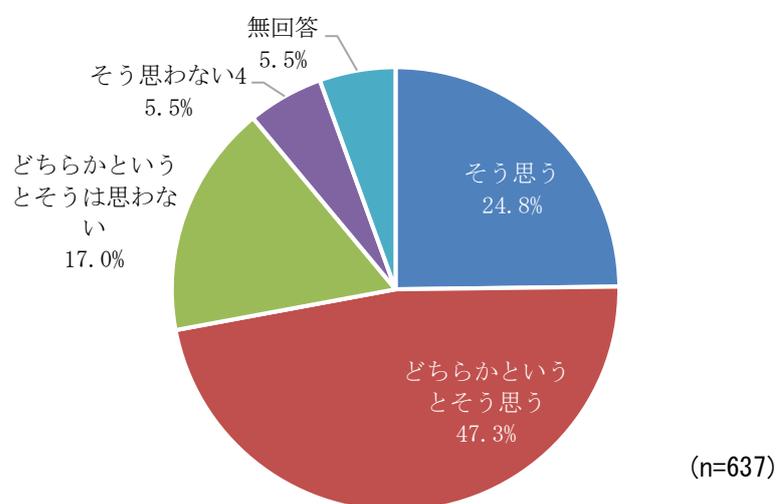
3. 逗子市の評価

3-1. 子育てしやすいまち

「あなたは、逗子市が『子育てしやすいまち』だと思いますか。」

(1) 全体

- ◆ 逗子市が「子育てしやすいまち」だと思うかについて、「そう思う」(24.8%)と「どちらかというと思う」(47.3%)とした人を合わせると、7割以上の回答者が逗子市を「子育てしやすいまち」と評価している。
- ◆ 「無回答」の中には、欄外に「子どもがいないのでわからない」「子育てが終わっているのでわからない」と記載した人も含まれている。



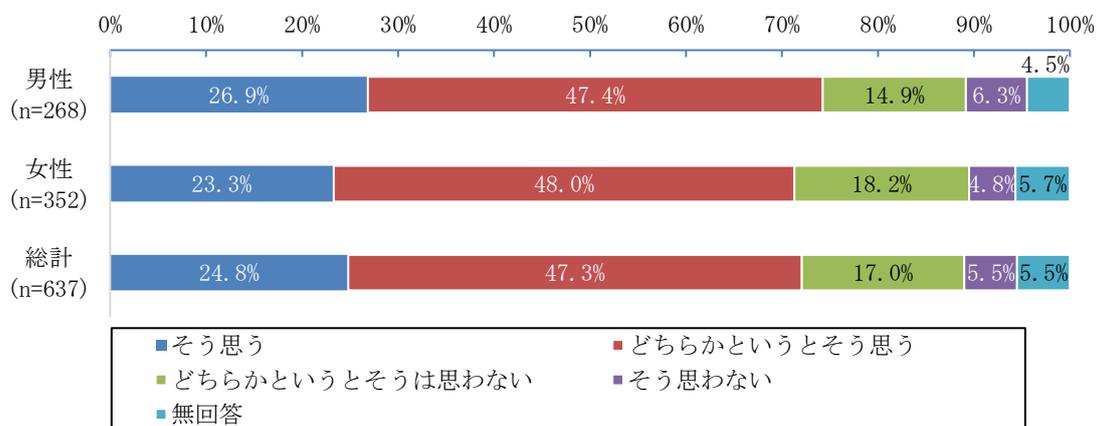
◆ 3年間の経年比較

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
「そう思う」と「どちらかというと思う」とした人の割合	70.6%	74.5%	72.1%
「そう思わない」と「どちらかというと思うは思わない」とした人の割合	23.7%	21.1%	22.4%

(注) 令和3年度は「まちづくりに関する市民意識調査」による。

(2) 性別

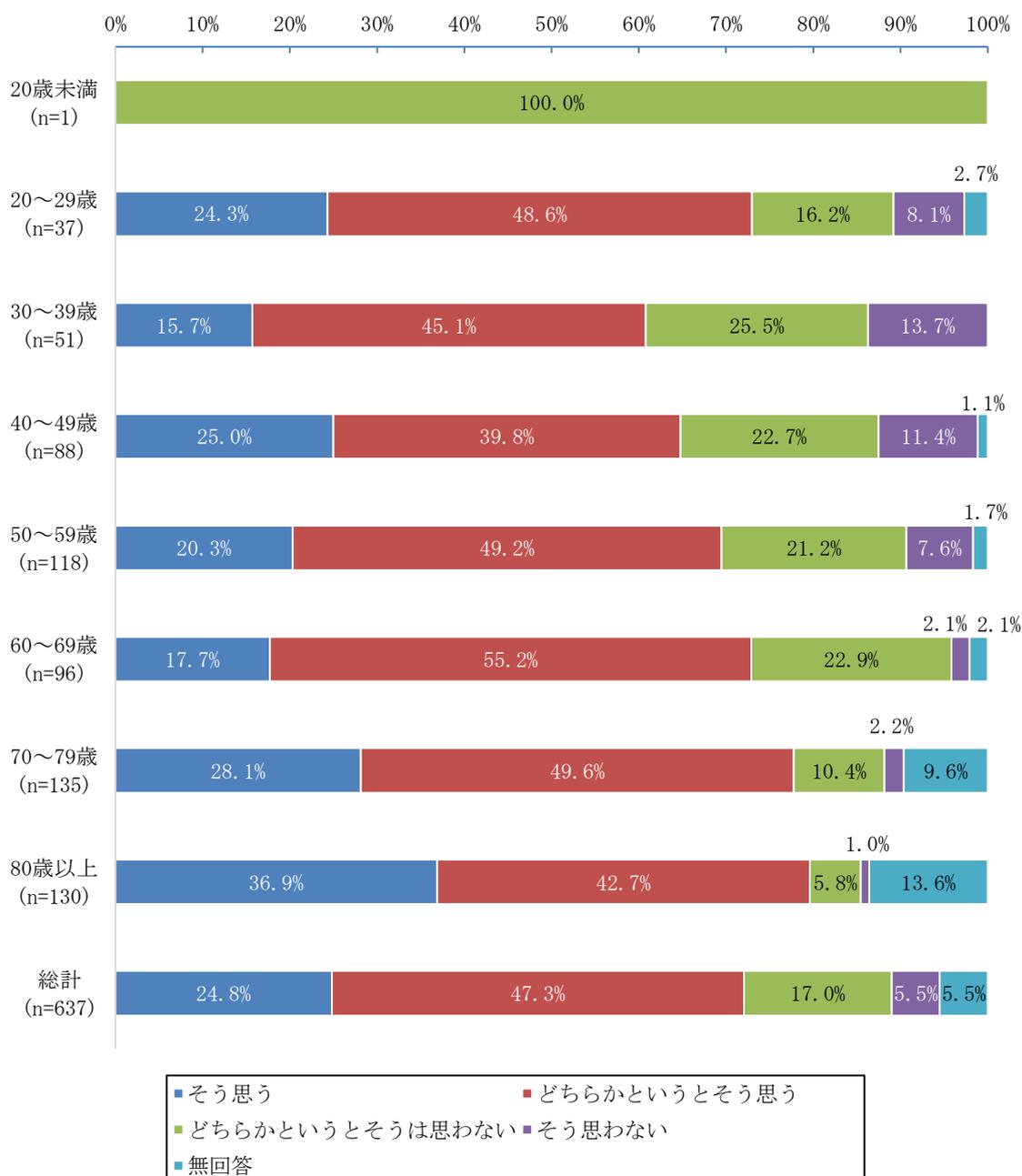
- ◆ 逗子市が「子育てしやすいまち」だと思うかについて、「そう思う」と「どちらかというと思う」とした人を合わせると、男性が73.0%、女性が69.1%となっている。



(注) 総計には性別「その他・回答しない」及び無回答を含む。

(3) 年齢別

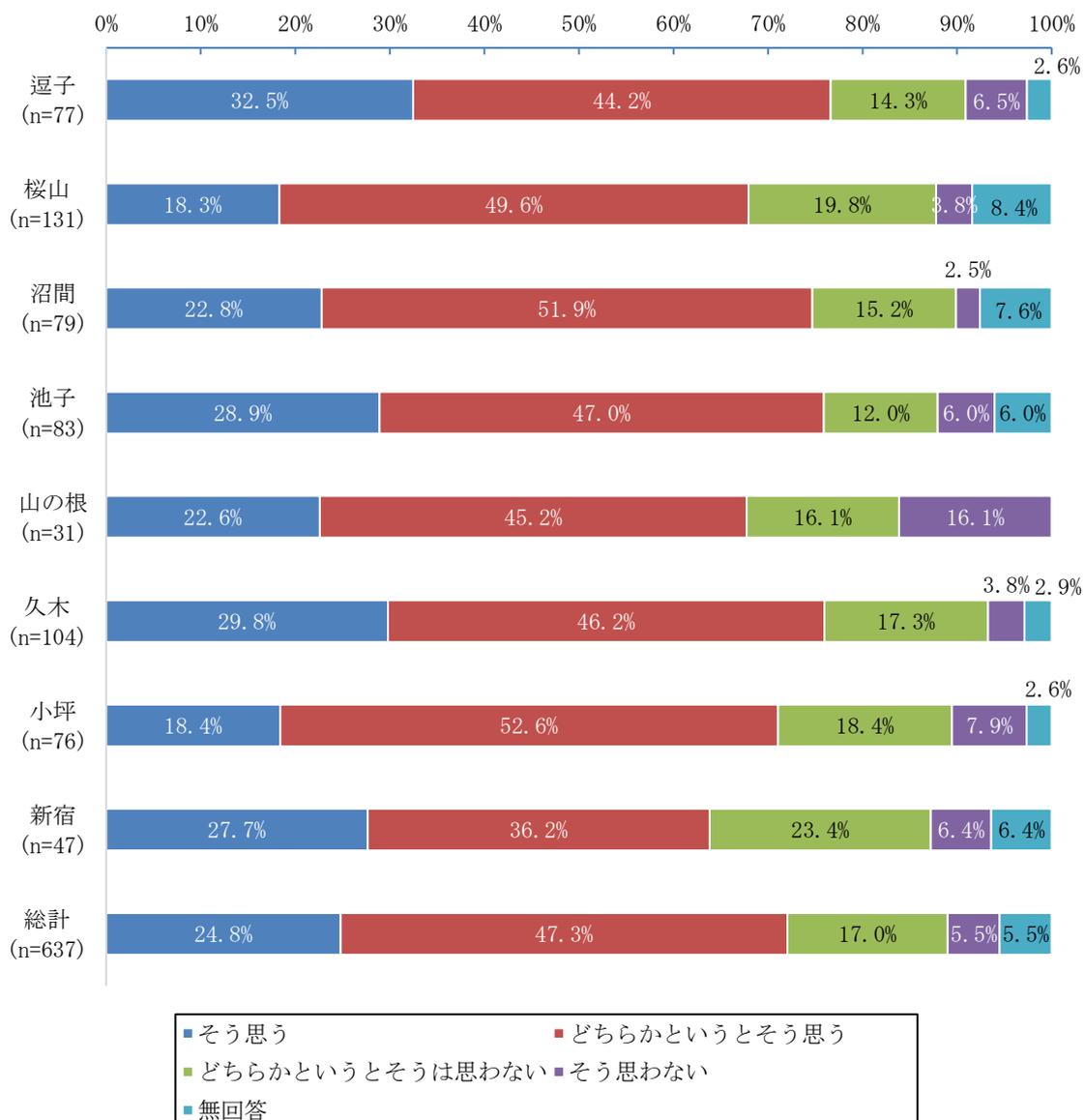
- ◆ 逗子市が「子育てしやすいまち」だと思うかについて、「そう思う」と「どちらかというと思う」と回答した人を合わせると、「80歳以上」で79.6%と最も割合が高くなっている。子育て世帯である「30～39歳」で60.8%、「40～49歳」で64.8%と低くなっている。



(注) 総計には年齢無回答を含む。

(4) 地域別

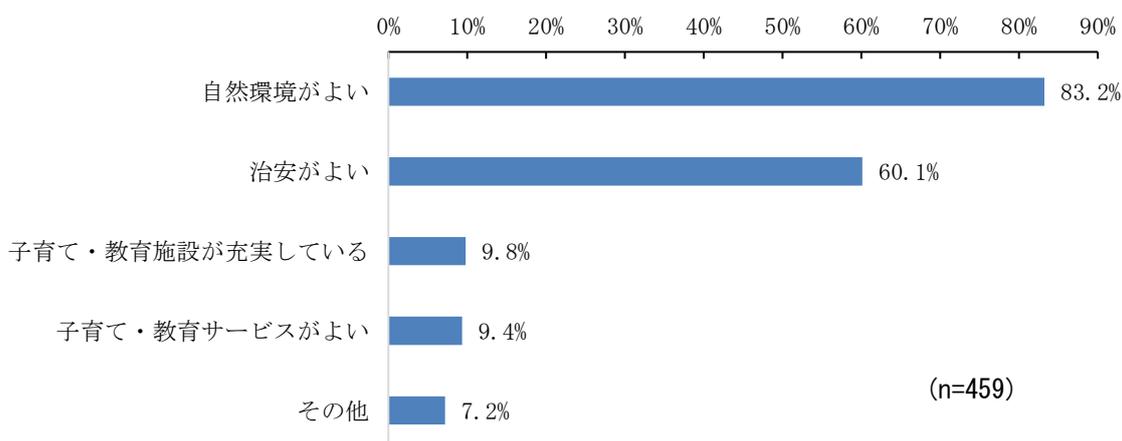
- ◆ 逗子市が「子育てしやすいまち」だと思うかについて、「そう思う」と「どちらかというと思う」と回答した人を合わせると、「逗子」で76.6%と最も割合が高くなっている。一方、最も割合が低いのは「新宿」で、63.8%となっている。



(注) 総計には地域無回答を含む。

(5) 「そう思う」「どちらかというと思う」を選択した理由（複数回答）

- ◆ 「そう思う」「どちらかというと思う」を選択した理由を複数回答可で聞いたところ、全体で 779 件の回答があり、一人当たり約 1.7 項目の回答があった。
- ◆ 理由としては、「自然環境がよい」と回答した人が 83.2%と最も多かった。

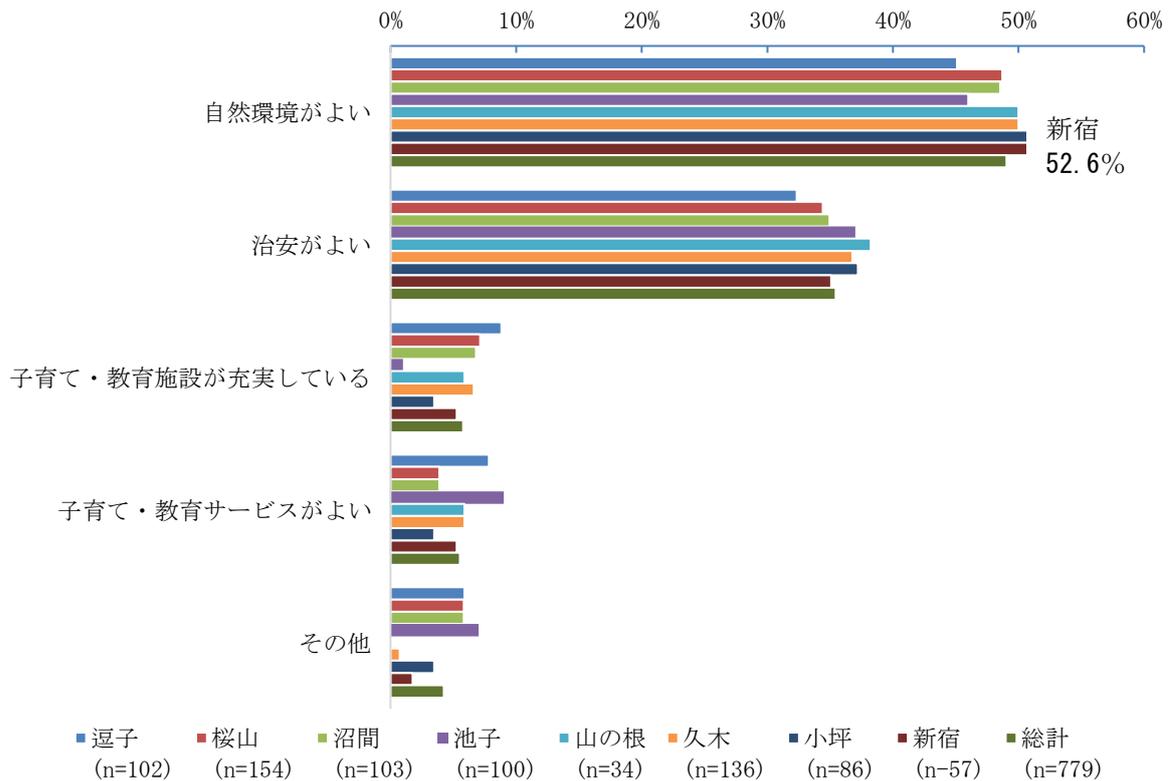


(6) 「そう思う」「どちらかというと思う」を選択した理由「その他」の記述

市民・交流など
人と人との距離が近い
人がのんびりしている
地域住民同士の繋がりがあがる
子育て環境
混みすぎではない
自主保育活動団体の充実
教育環境
公立小中学校の先生が熱心
その他
医療機関が整っている
昔の日本の良いところが残っている事
治安が良い
若い家族が増えている

(7) 地域別（「そう思う」「どちらかというと思う」を選択した理由）

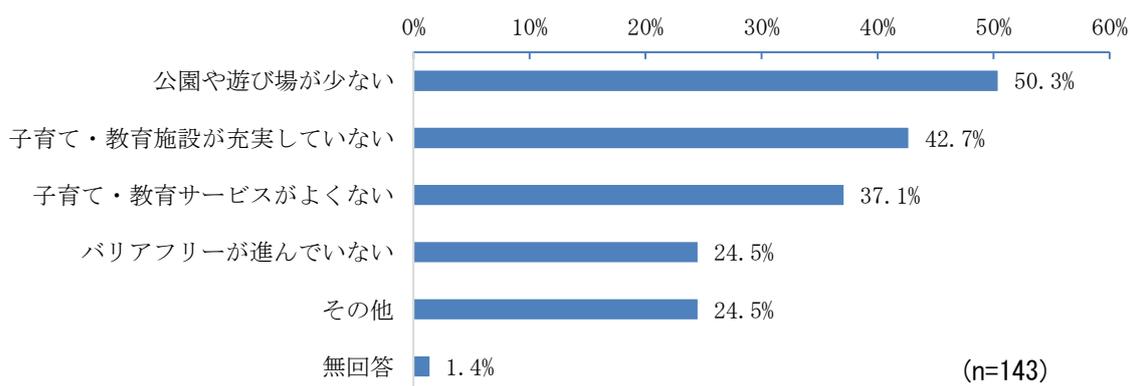
- ◆ 逗子市が「子育てしやすいまち」だと思うかについて、「そう思う」、「どちらかというと思う」を選択した理由を地域別にみると、「自然環境がよい」では「新宿」で、他の地域に比べて割合が高くなっている。



(注) 総計には地域無回答を含む。

(8) 「どちらかというとは思わない」「そう思わない」を選択した理由
(複数回答)

- ◆ 「どちらかというとは思わない」「そう思わない」を選択した理由を複数回答可で聞いたところ、全体で 258 件の回答があり、一人当たり約 1. 項目の回答があった。
- ◆ 理由としては、「公園や遊び場が少ない」と回答した人が 50.3%と最も多かった。



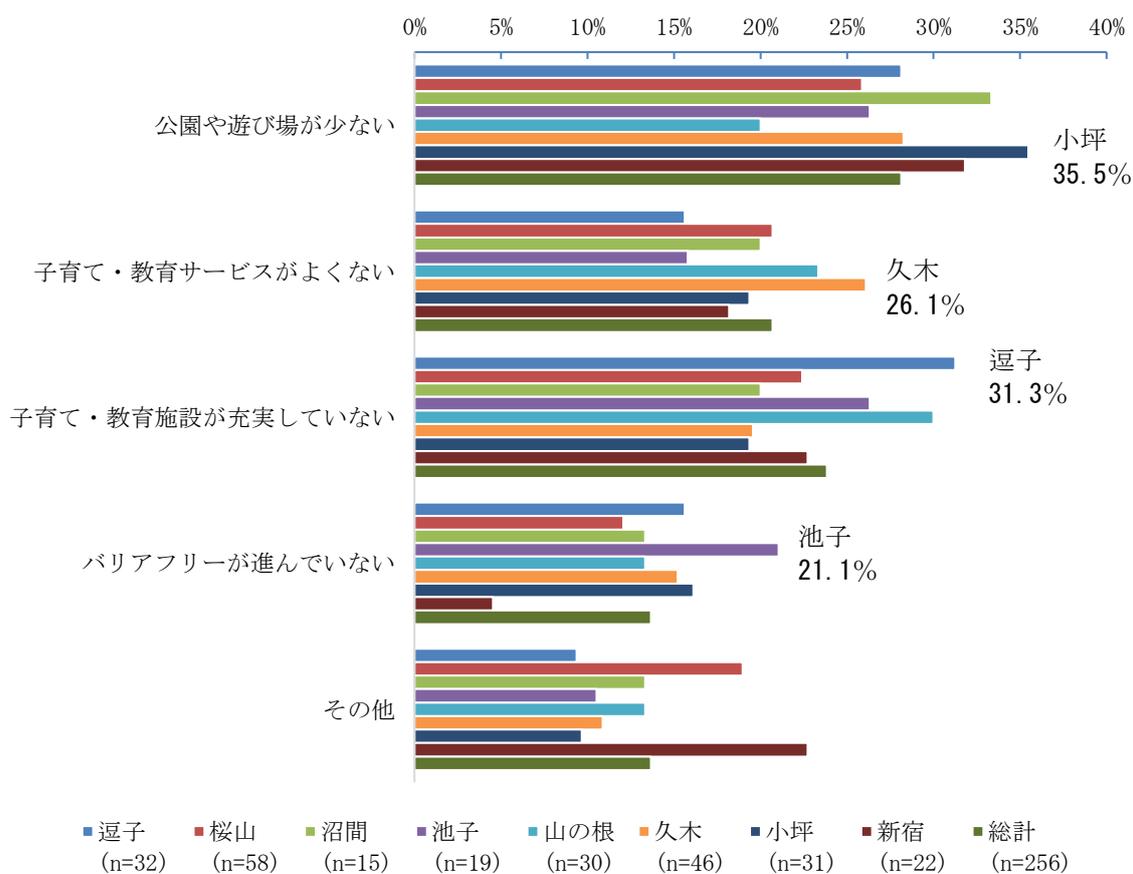
(9) 「どちらかというとは思わない」「そう思わない」を選択した理由
「その他」の記述

医療
医療費がかかる コロナ流行後、発熱するとどこの病院でも診療を断られる
医療環境が特に悪い
医療費などの支援がよくない
医療費助成の所得制限額が低い
子供の救急の時に困る
交通利便性
ベビーカーを安心して押せる道が少ない(2)
歩道が狭く安全に歩ける道が少ない
学校のある場所が駅から遠い
子育て・教育サービス
保育園が少ない
補助が少ない
子育て支援についての当事者お声が反映されていない
保育園の終了時間がもう少し長いとよい
市役所のサービスが良くない

公園
遊具が少ない、公園へ行っても誰も居ない
公園は多いが遊具が少ない危険なのは分かるがもう少し子供たちが楽しく長く遊べる遊具を設置して欲しい
公園の遊具が少なく楽しんで遊べる場所が少ない
その他
保護者とお金がないと付き合いにくい
子どもの声がうるさいと苦情を言う人が多いから
保育園の数も少なく家の近くに保育園の数が少ないため遠くの保育園まで通わざるをえない状況
引っ越ししたくても賃貸のファミリー世帯向けの物件がなく住みづらい

(10) 地域別（「どちらかというとは思わない」「そう思わない」を選択した理由）

- ◆ 逗子市が「子育てしやすいまち」だと思うかについて、「どちらかというとは思わない」「そう思わない」を選択した理由を地域別にみると、「公園や遊び場が少ない」では「小坪」で、「子育て・教育サービスがよくない」では「久木」で、「子育て・教育施設が充実していない」では「逗子」で、「バリアフリーが進んでいない」では「池子」で、他の地域に比べて割合が高くなっている。



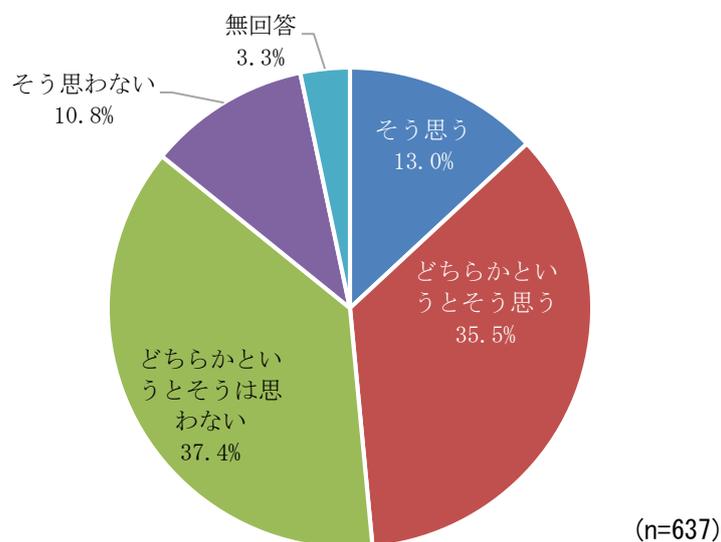
(注) 総計には地域無回答を含む。

3-2. 高齢者に優しいまち

「あなたは、逗子市が『高齢者に優しいまち』だと思いますか。」

(1) 全体

- ◆ 逗子市が「高齢者に優しいまち」だと思うかについて、「そう思う」(13.0%)と「どちらかというと思う」(35.5%)と回答した人を合わせると、48.5%の回答者が逗子市を「高齢者に優しいまち」と評価している。
- ◆ 「そう思わない」(10.8%)と「どちらかというとは思わない」(37.4%)と回答した人を合わせると、48.2%となっており、「そう思う」「どちらかというと思う」を回答した人の割合の方が高くなっている。
- ◆ 「無回答」の中には、欄外に「高齢者ではないのでわからない」と記載した人も含まれている。



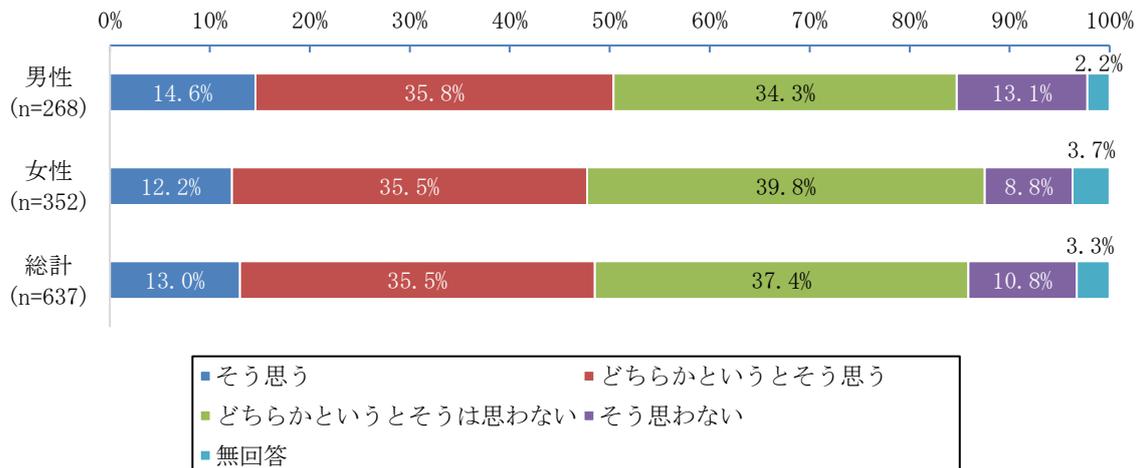
◆ 3年間の経年比較

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
「そう思う」と「どちらかというと思う」とした人の割合	53.9%	50.1%	48.5%
「そう思わない」と「どちらかというとは思わない」とした人の割合	42.8%	47.6%	48.2%

(注) 令和3年度は「まちづくりに関する市民意識調査」による。

(2) 性別

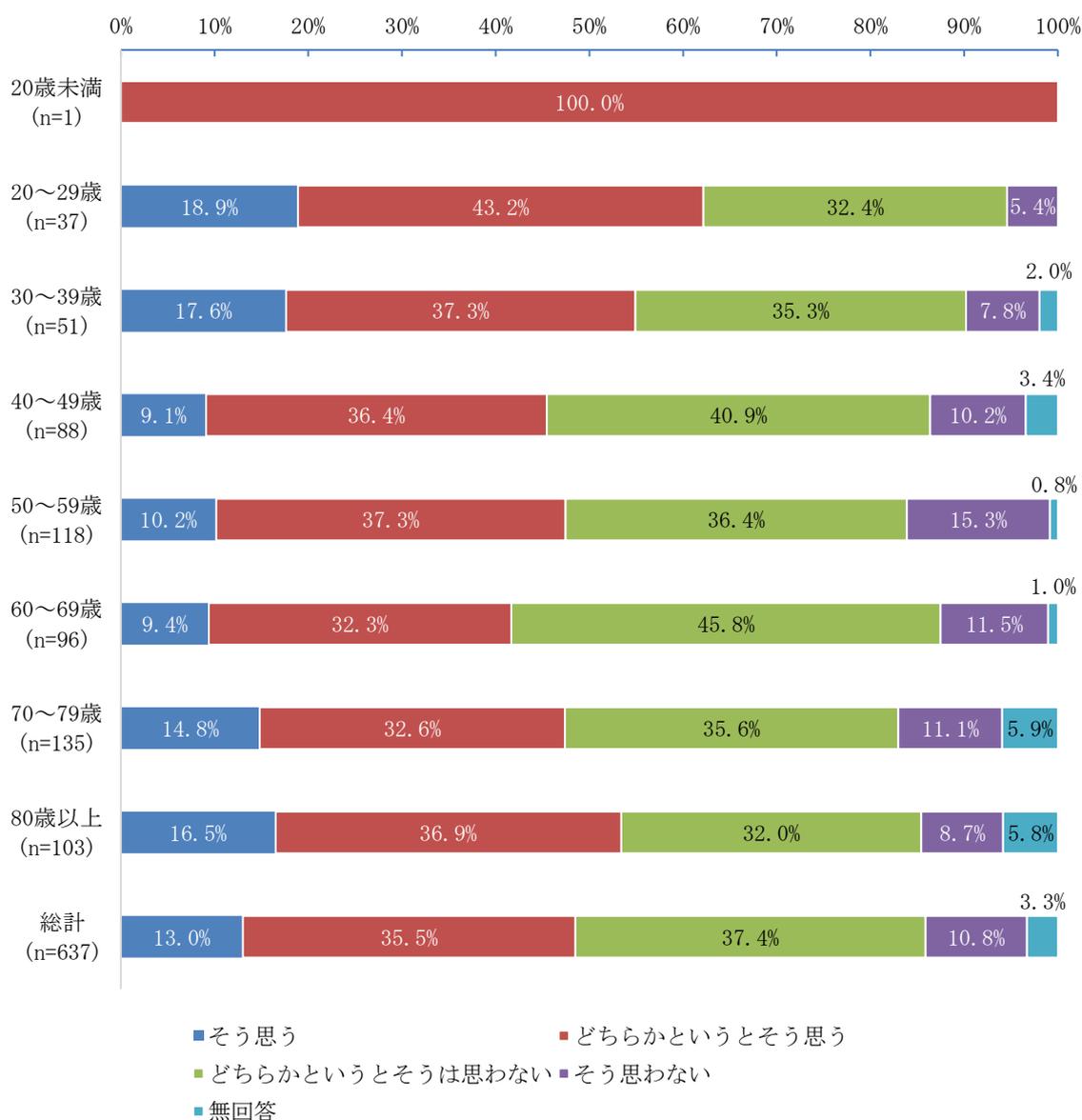
- ◆ 逗子市が「高齢者に優しいまち」だと思うかについて、「そう思う」と「どちらかというと思う」とした人を合わせると、男性が 50.4%、女性 47.7%となっている。



(注) 性別「その他・回答しない」「無回答」を除く。

(3) 年齢別

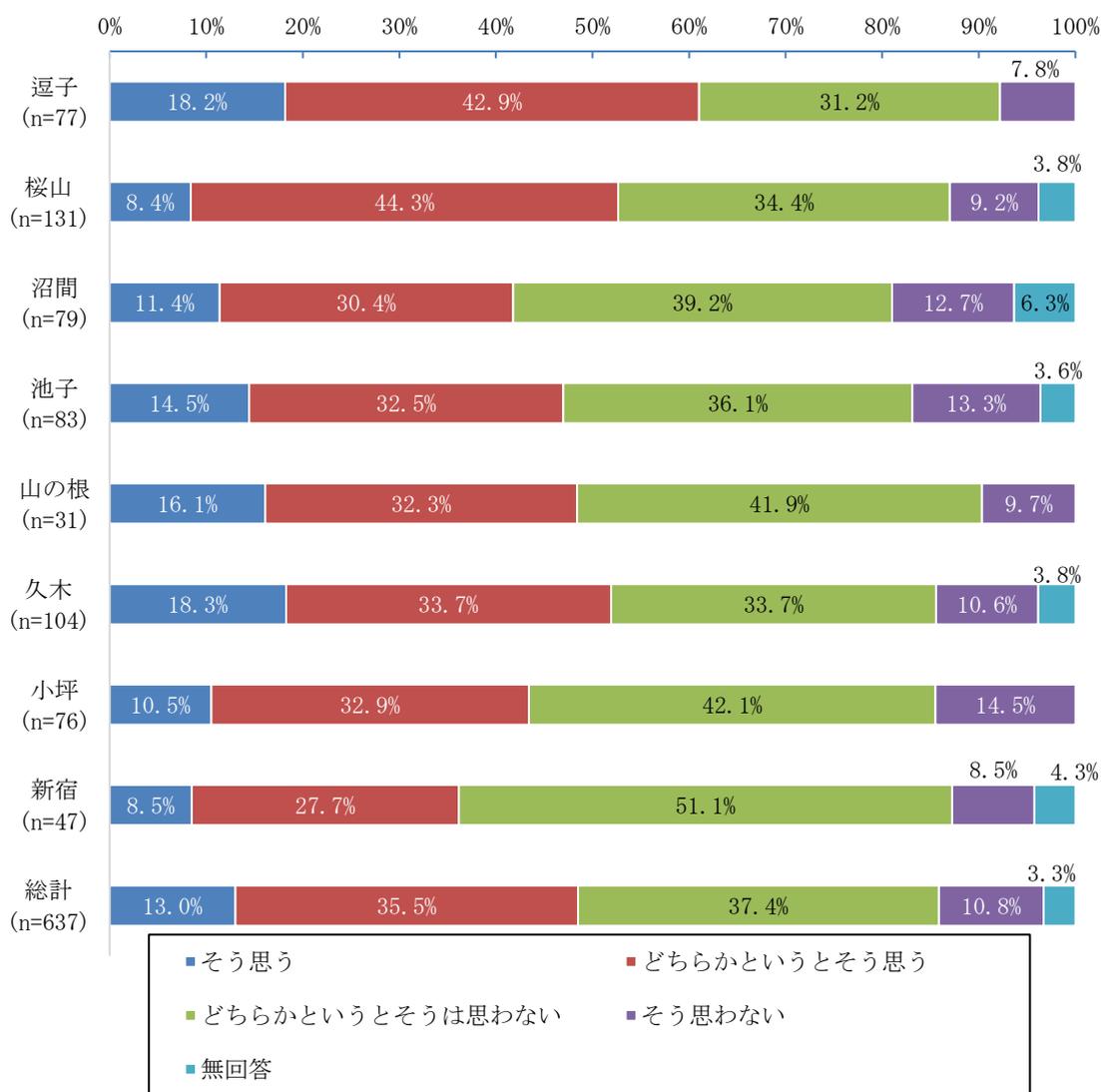
- ◆ 逗子市が「高齢者に優しいまち」だと思うかについて、「そう思う」と「どちらかというと思う」と回答した人を合わせると、「80歳以上」で69.6%と高くなっている。
- ◆ 一方、最も割合が低いのは「60～69歳」で、41.7%となっている。



(注) 総計には年齢無回答を含む。

(4) 地域別

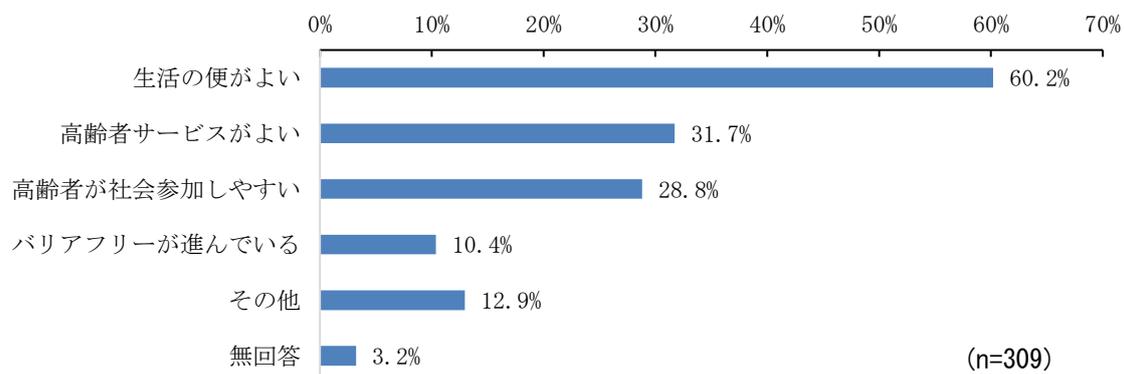
- ◆ 逗子市が「高齢者に優しいまち」だと思うかについて、「そう思う」と「どちらかというと思う」と回答した人を合わせると、「逗子」が61.0%と最も割合が高くなっている。一方、最も割合が低いのは「新宿」で、36.2%となっている。



(注) 総計には地域無回答を含む。

(5) 「そう思う」「どちらかというと思う」を選択した理由（複数回答）

- ◆ 「そう思う」「どちらかというと思う」を選択した理由を複数回答可で聞いたところ、全体で 455 件の回答があり、一人当たり約 1.5 項目の回答があった。
- ◆ 理由としては、「生活の便がよい」と回答した人が 60.2%と最も多かった。

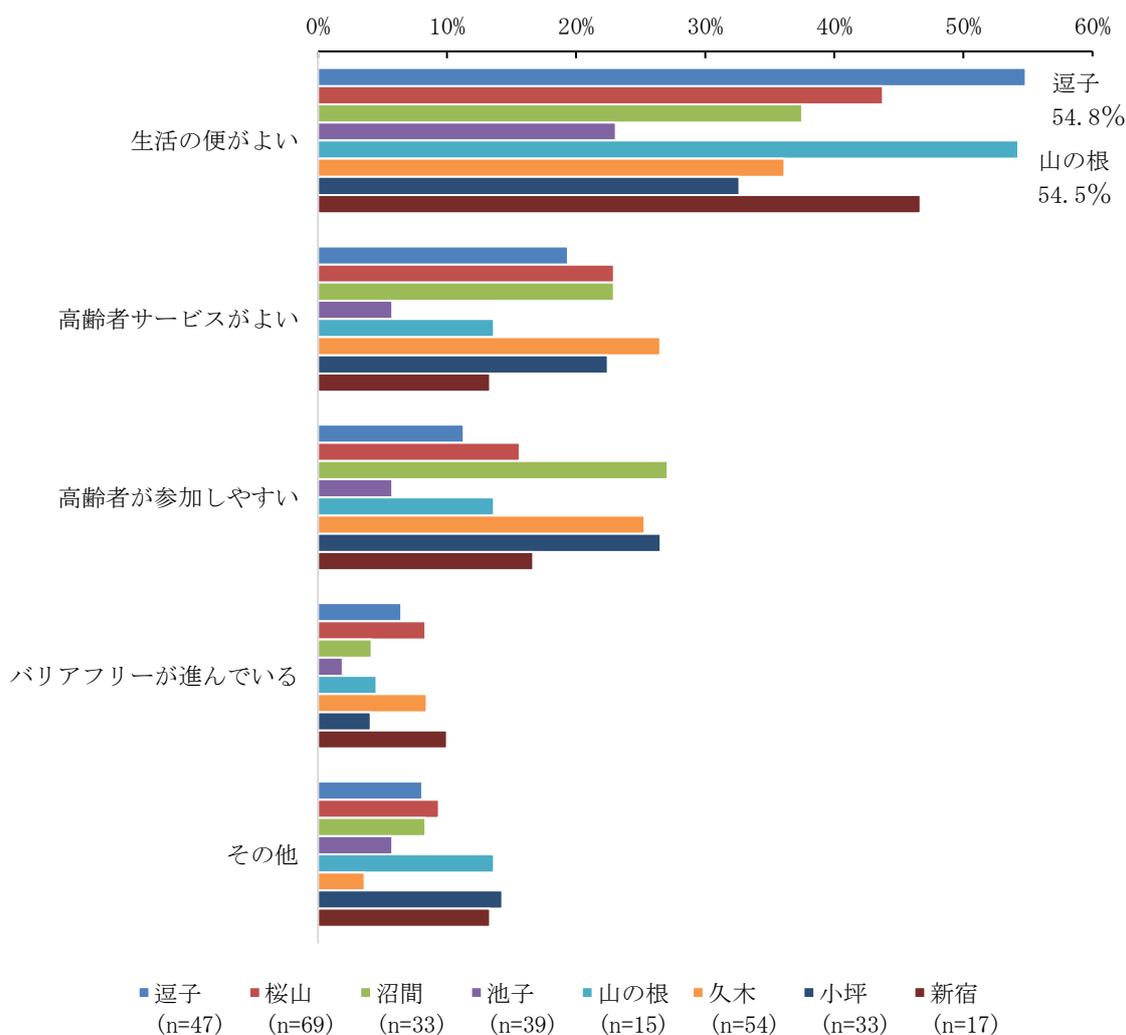


(6)「そう思う」「どちらかというと思う」を選択した理由「その他」の記述

住環境
コンパクトで生活しやすい
車の交通量が少ないから
市民・交流など
あたたかみのある人が多い
他のまちに比べて高齢者にやさしい人が多い
近隣の人がみな親切
行政サービス
高齢者サービスがややよい
包括の対応がいい
自然
自然環境がよい
海の環境
その他
高齢者が多いため(2)
高齢者が多く時間がゆっくり流れている。IT化が進んでいないのは、高齢者には助かる
老人が買い物するのに下着類が売っているところがない。できる店はカレー屋とラーメン屋ばかり。
スーパーが移動したり、なくなったり買い物に不便を感じている。
子育てに重点置き過ぎ
市長の公約や、街で見かけるサービスから「高齢者ファースト」を感じるから。

(7) 地域別（「そう思う」「どちらかというと思う」を選択した理由）

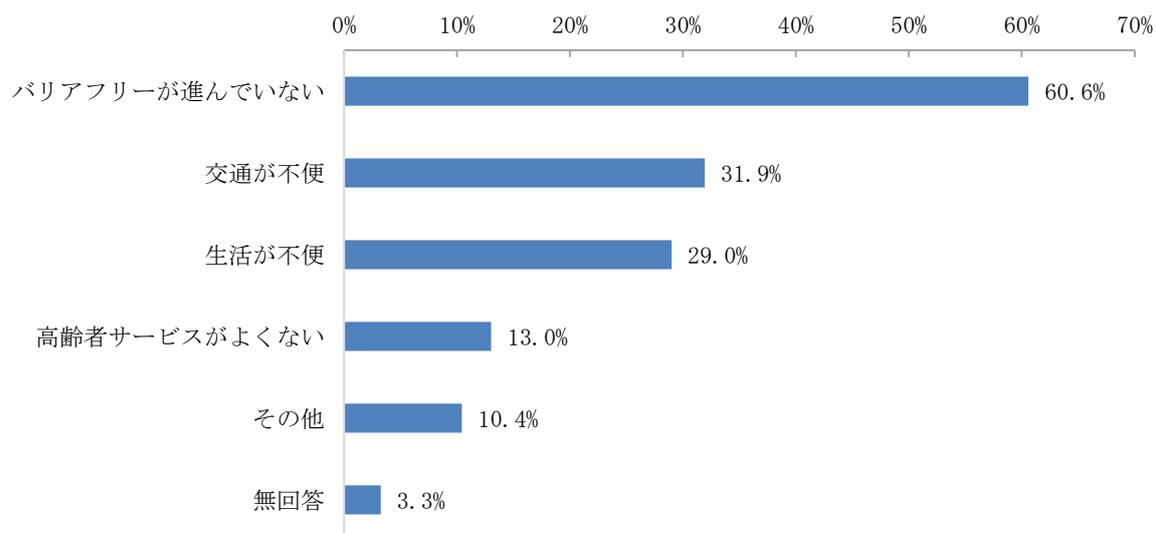
- ◆ 逗子市が「高齢者に優しいまち」だと思えるかについて、「そう思う」「どちらかというと思う」を選択した理由を地域別にみると、「生活の便がよい」では「逗子」、「山の根」が他の地域に比べて割合が高くなっている。



(注) 総計には地域無回答を含む。

(8) 「どちらかというとは思わない」「そう思わない」を選択した理由
(複数回答)

- ◆ 「どちらかというとは思わない」「そう思わない」を選択した理由を複数回答可で聞いたところ、全体で 455 件の回答があり、一人当たり約 1.5 項目の回答があった。
- ◆ 理由としては、「バリアフリーが進んでいない」と回答した人が 60.6%と最も多かった。

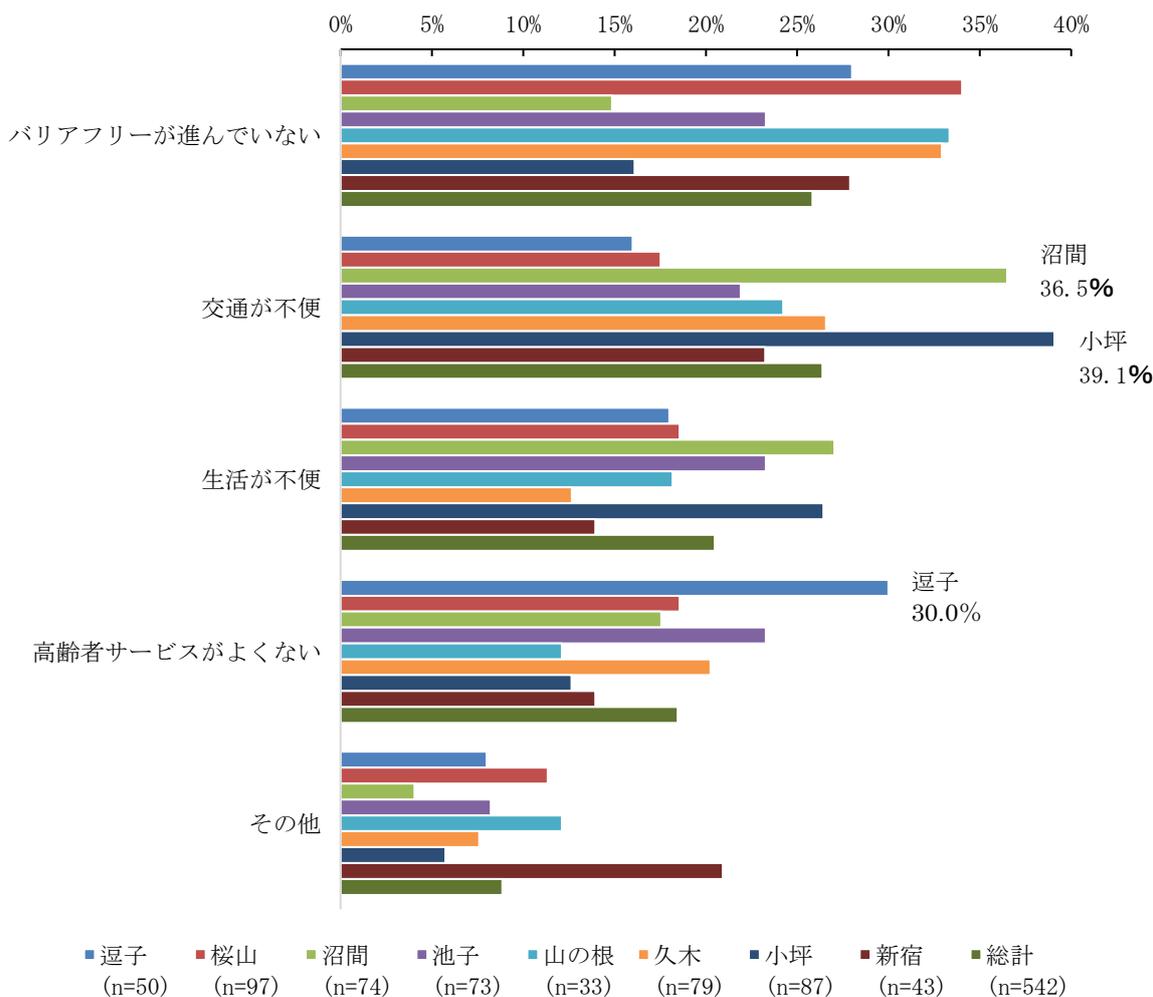


(9)「どちらかというともうは思わない」「そう思わない」を選択した理由
「その他」の記述

交通利便性
歩道が整備されていない(7)
バスが少ない(2)
道路が狭い。車歩の分離ができていない。
電柱があるので地震時危険。自転車は走りにくい。歩道の整備が不十分。
高齢者にやさしい散歩道がない。道路がデコボコでカートと共によく躓きます
道路の両端が傾斜しているので特に高齢者は足運びが弱いため危険である。高齢の歩行者が以前より多くなり歩きにくい端側より危険と分かっているがつい歩きやすい車道に出てしまう
電動車椅子で1人で行動できるようなエリアはまだまだ少ない
老いていくと交通が不便と感じる
逗子橋のタイルが数箇所外れているが、放置されている。京急の逗子葉山駅北口で階段の昇り降りに困っている人をよく見かける。
医療
総合病院がない(7)
高齢者サービス
サービス施設が少ない
高齢者センターが不便なところにある
その他
街の設計が高齢者を前提として作られていない
病院、庁舎、郵便局、警察の場所がバラバラで遠い。長い目で見て総合庁舎的なものを作るべき。老人に不便すぎる。

(10) 地域別（「どちらかというとは思わない」「そう思わない」を選択した理由）

- ◆ 逗子市が「高齢者に優しいまち」だと思うかについて、「どちらかというとは思わない」「そう思わない」を選択した理由を地域別にみると、「交通が不便」では「沼間」「小坪」で、「高齢者サービスがよくない」では「逗子」で他の地域に比べて割合が高くなっている。



(注) 総計には地域無回答を含む。

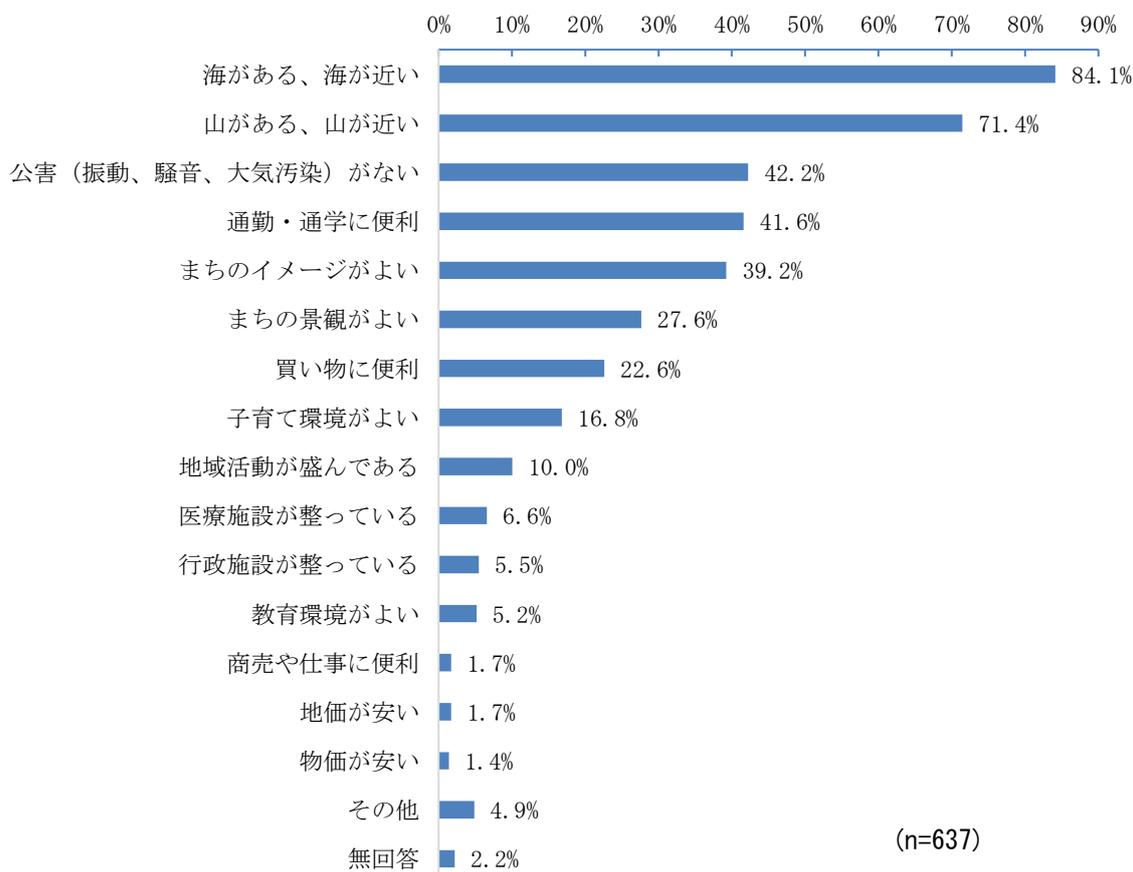
4. 逗子市の良いと感じる事柄、不便または不満を感じる事柄

4-1. 良いと感じる事柄

「あなたが逗子市に住んでいて、良いと感じる事柄は何ですか。」

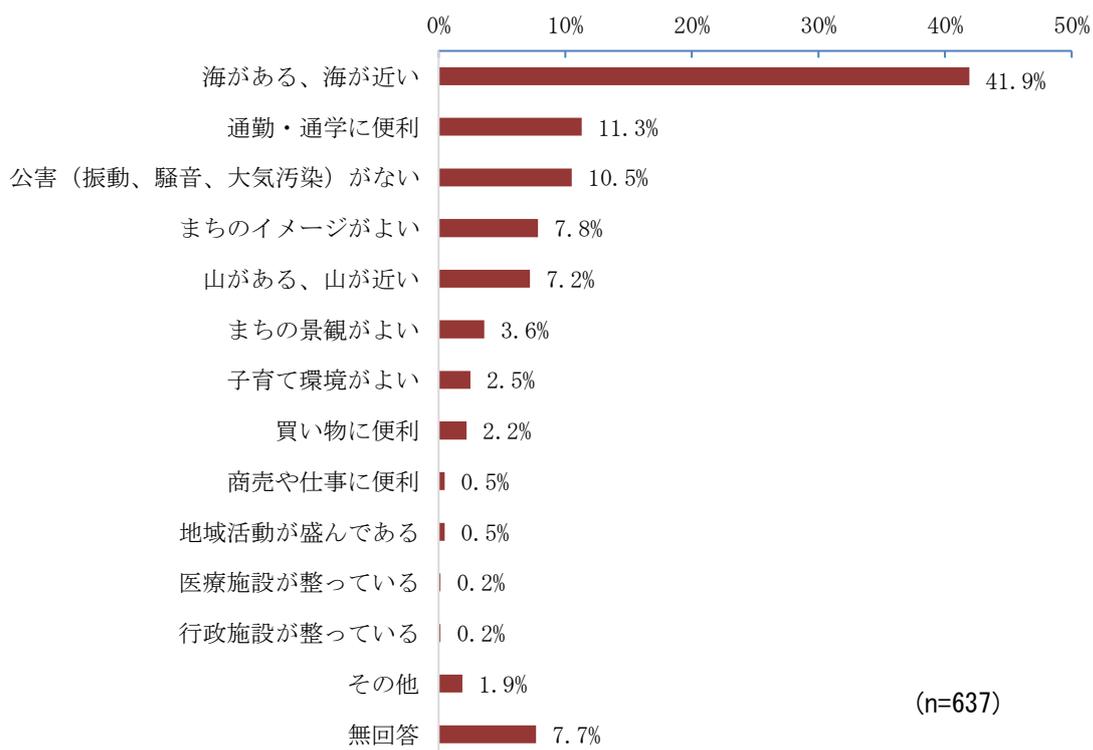
(1) 全体（複数回答）

- ◆ 逗子市に住んでいて良いと感じる事柄を複数回答可で聞いたところ、全体で2,451件の回答があり、一人当たり約3.8項目の回答があった。
- ◆ 良いと感じる事柄として、「海がある、海が近い」と回答した人が84.1%と最も多く、次に「山がある、山が近い」が71.4%と続いている、生活する中で逗子市の自然環境が高く評価されていることがわかる。
- ◆ その次に「公害がない」「通勤・通学に便利」といった生活上の環境が高く評価されていることがうかがえる。



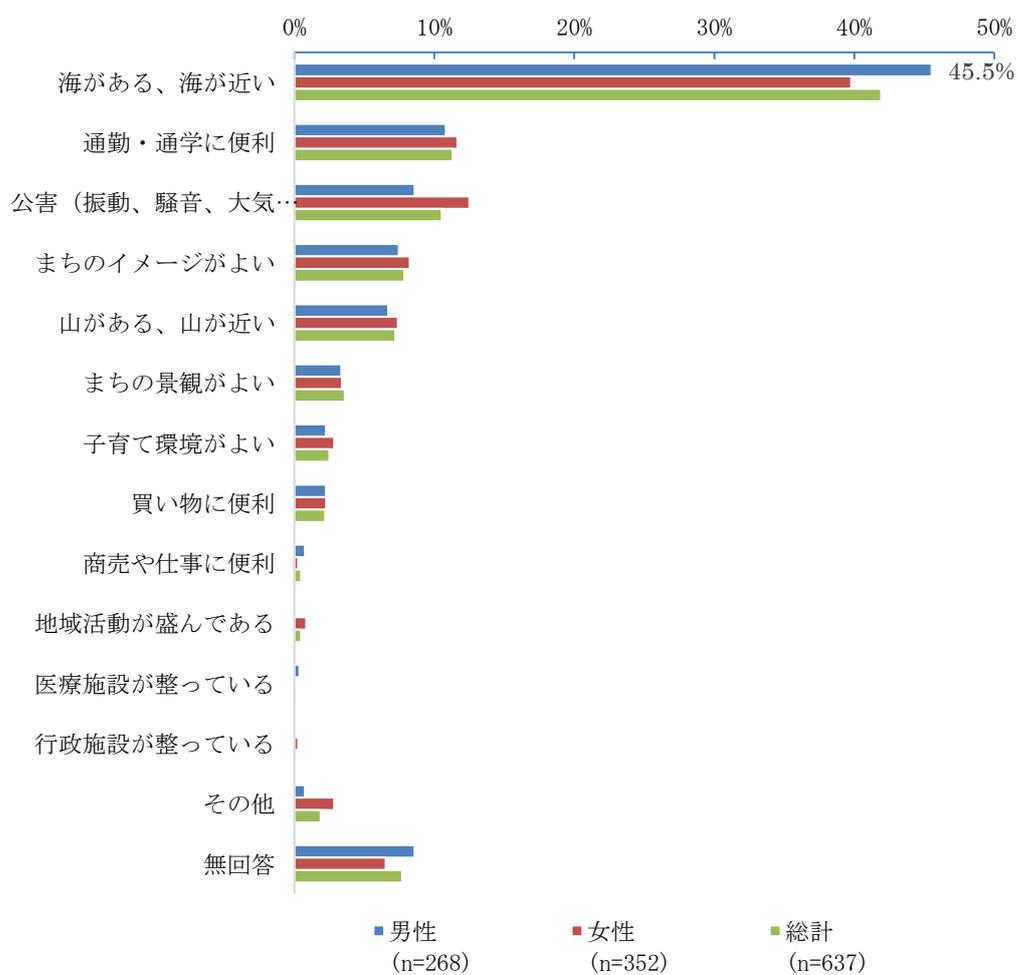
(2) 一番良いと感じる事柄

- ◆ 逗子市に住んでいて良いと感じる事柄のうち、一番良いと感じる事柄についても、「海がある、海が近い」の割合が41.9%と最も高くなっている。
- ◆ 「公害がない」「通勤・通学に便利」といった生活上の環境が「山がある、山が近い」よりも高い割合となっている。



(3) 性別（一番良いと感じる事柄）

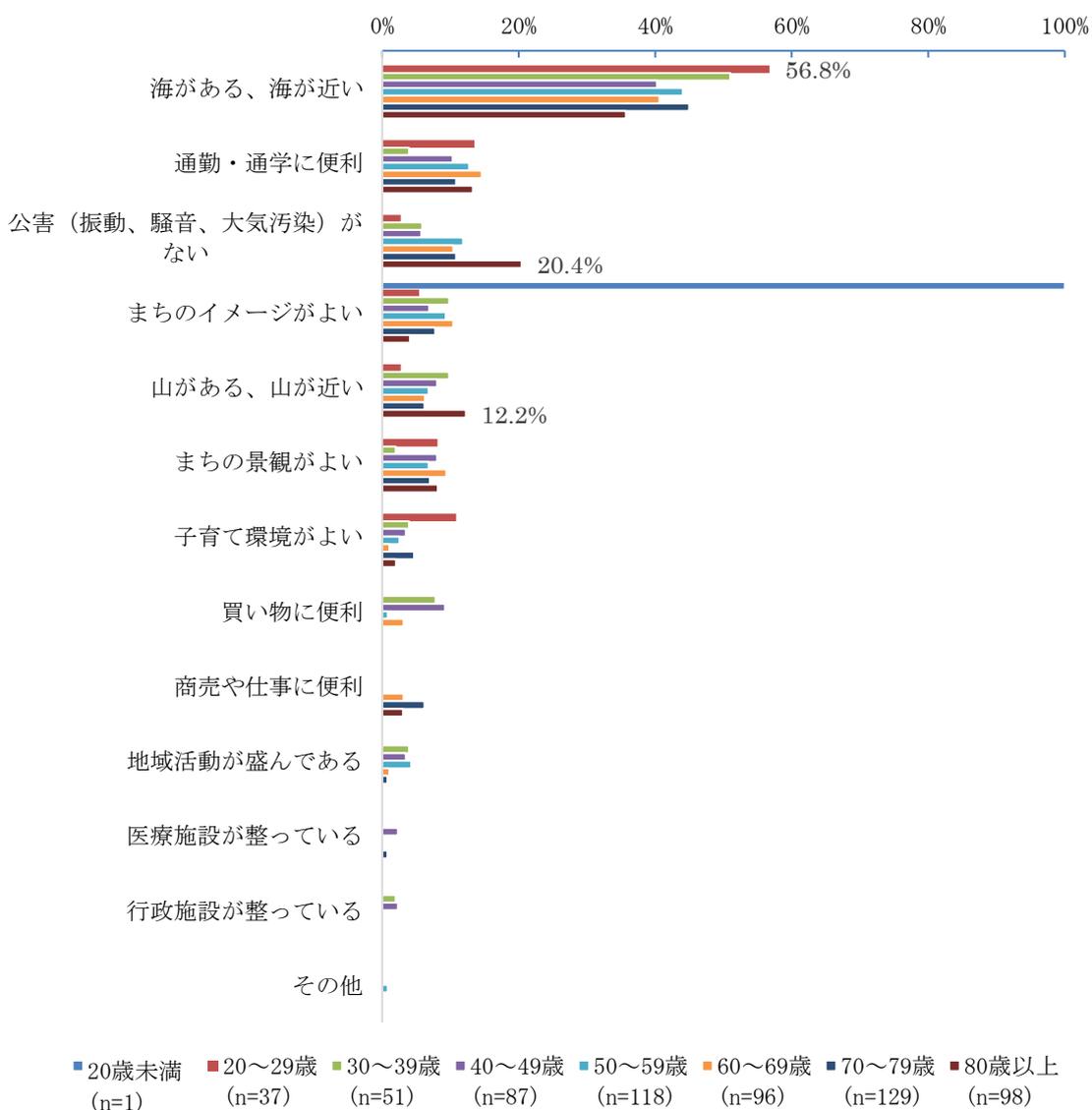
- ◆ 一番良いと感じる事柄について性別にみると、女性に比べて男性では「海がある、海が近い」の割合が高くなっている。
- ◆ 一方、女性では「公害がない」などで、男性に比べて割合が高くなっている。



(注) 総計には性別「その他・回答しない」及び無回答を含む。

(4) 年齢別（一番良いと感じる事柄）

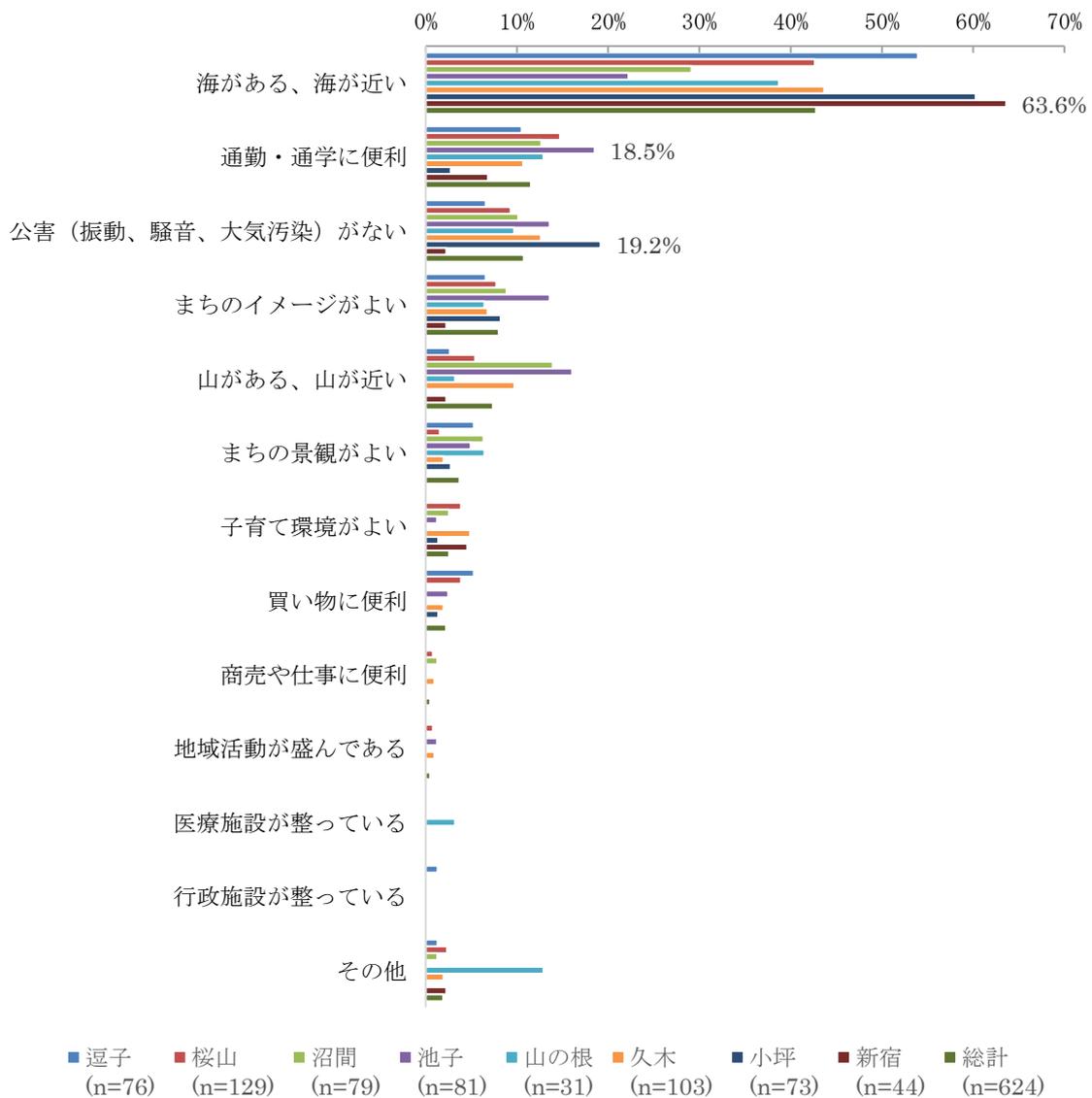
- ◆ 一番良いと感じる事柄について、年齢別にみると「海がある、海が近い」では「20～29歳」、「公害がない」「山がある、山が近い」では「80歳以上」、他の年代に比べて割合が高くなっている。



(注) 総計には年齢無回答を含む。

(5) 地域別（一番良いと感じる事柄）

- ◆ 一番良いと感じる事柄について、地域別にみると「海がある、海が近い」では「新宿」で、「通勤・通学に便利」では「池子」で、「公害（振動、騒音、大気汚染）がない」では「小坪」で他の地域に比べて割合が高くなっている。



(注) 総計には地域無回答を含む。

(6) あなたが逗子市に住んでいて、良いと感じる事柄「その他」の記述

まちの規模・住環境
コンパクトで生活しやすい
チェーン展開の店や看板が都内や都市近郊に比べると少ないので、景観が守られている事。逗子の街の雰囲気が良い事。
市民・交流など
人と人との距離が近い
年配の近所の方々が子供にやさしい
ご近所付き合いがある
住んでいる人が下品な人や危険な人が少ない
近隣が仲良い
人がやさしい
交通利便性
交通の便が良い
自然
環境が豊かで空気が良い
自然がある
自然豊かで都心に出るのも楽
その他
学校の支援体制が川崎と比べよかった
逗子イコール別荘地のような良いイメージがある
ゴミがほとんど落ちていない
空気が合っている
気候がおだやか
市全体が落ち着いた雰囲気
気候が温暖
治安が良い、緑地が多い
コロナ禍において通勤や通学の形が変化し、特に良いところが見当たらない
食料品は徒歩圏内で賄えるが、衣服家電は不便を感じる
治安が良い(2)
植物を植えている家や店舗が多い
市議会、市会議を数年間傍聴する機会を数年間も経験できたこと
大型商業施設がない(特にイオンスーパー)
海岸に貝殻が捨てられているのが気になる

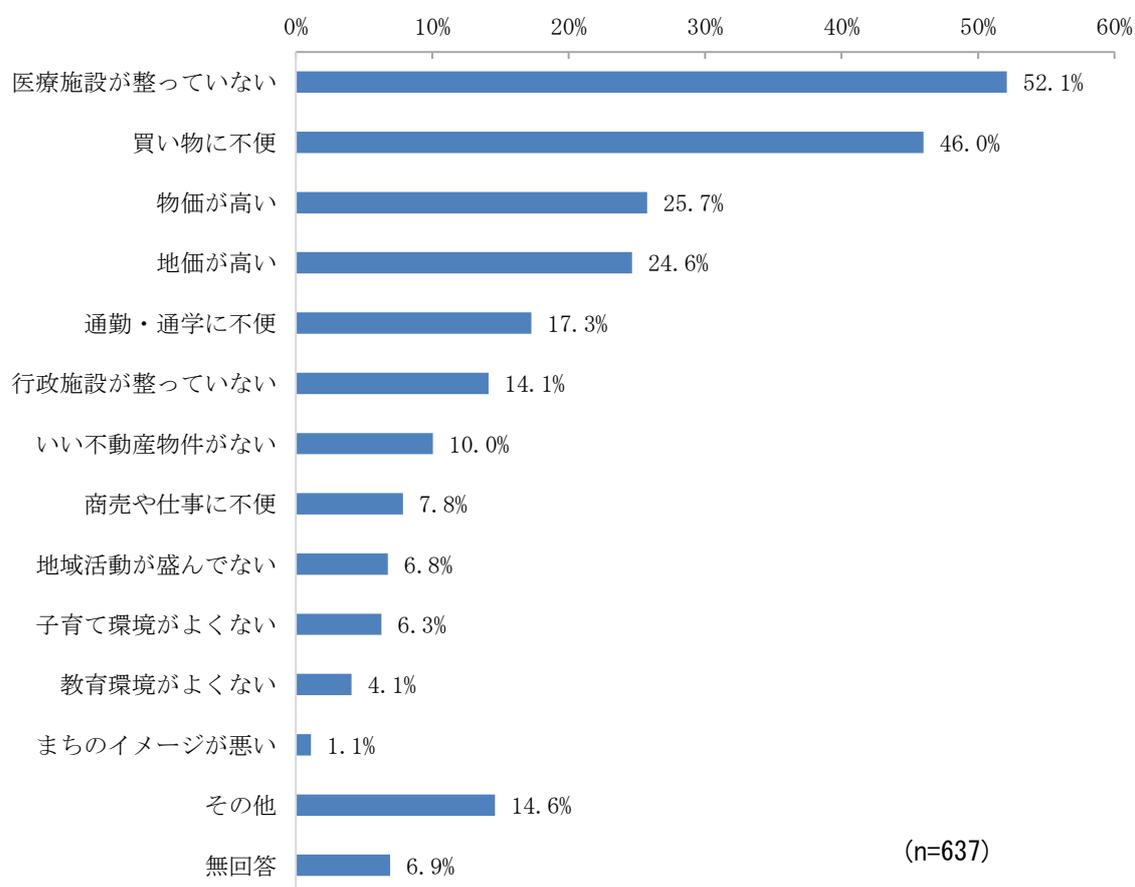
新しく美味しい良コスパな飲食店がある。予防接種がLINE ができるのは画期的だと思う。
多様性を受け入れる雰囲気。

4-2. 不便または不満を感じる事柄

「あなたが逗子市に住んでいて、不便または不満を感じる事柄は何ですか。」

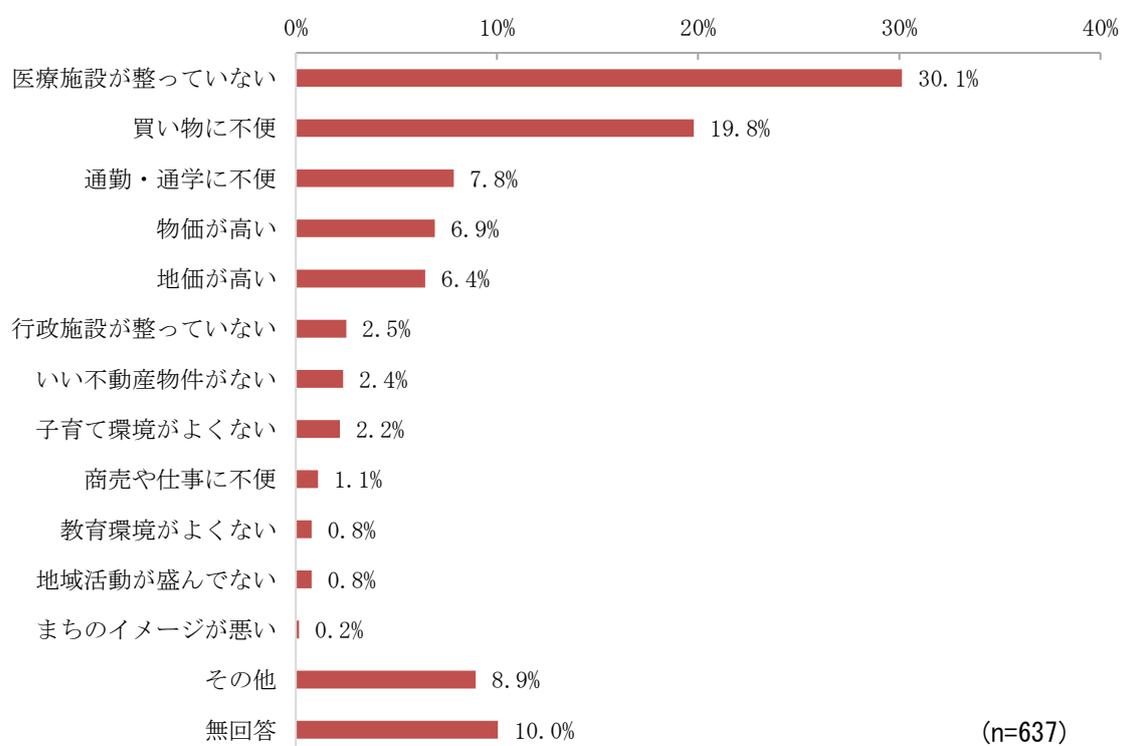
(1) 全体（複数回答）

- ◆ 逗子市に住んでいて不便または不満を感じる事柄を複数回答可で聞いたところ、全体で1,469件の回答があり、一人当たり約2.3項目の回答があった。
- ◆ 不便または不満を感じる事柄として、「医療施設が整っていない」と回答した人が52.1%と最も多く、次に「買い物に不便」「物価が高い」「地価が高い」と続いている。



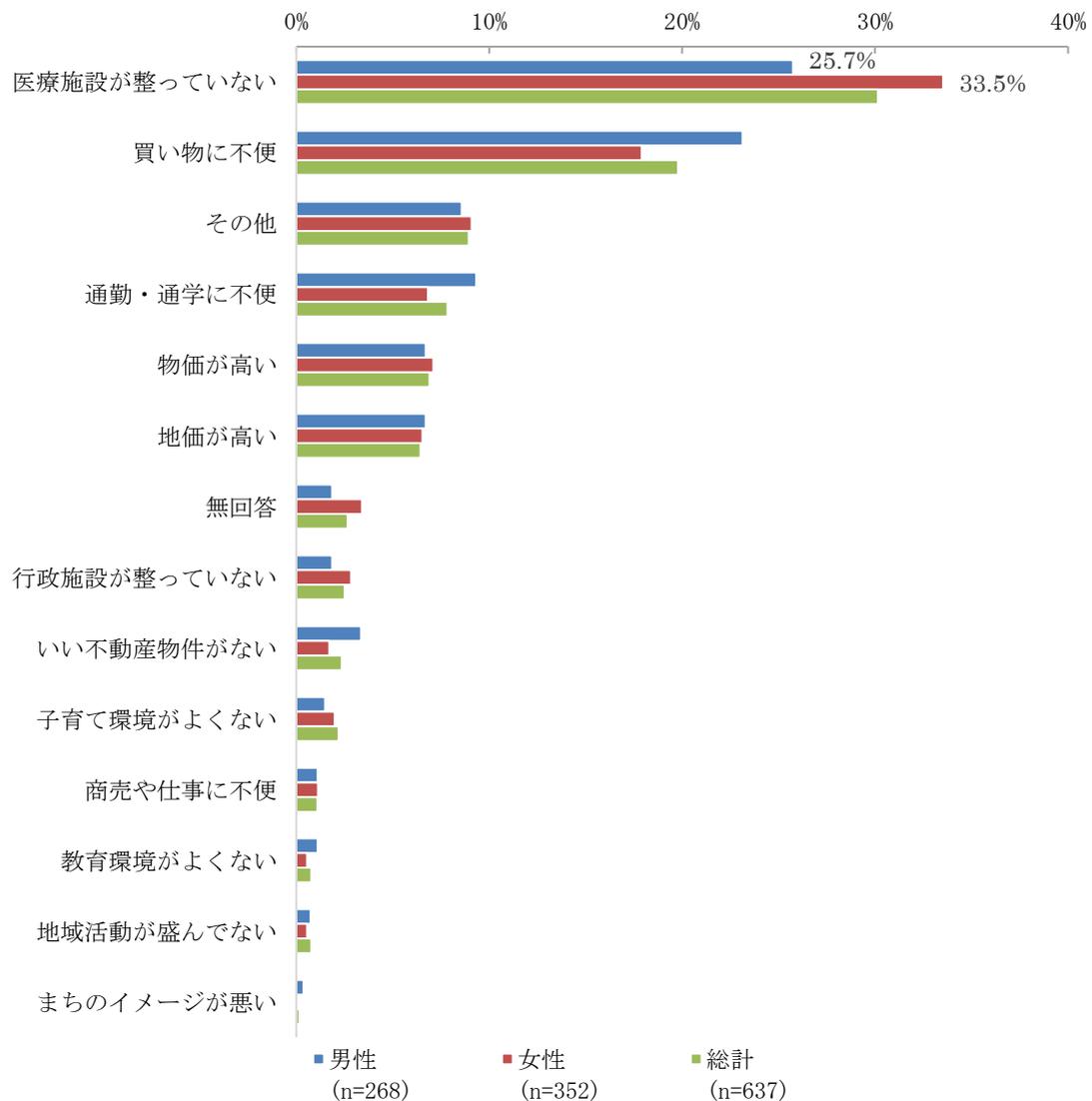
(2) 一番不便または不満に感じる事柄

- ◆ 逗子市に住んでいて不便または不満に感じる事柄のうち、一番不便または不満に感じる事柄についても、「医療施設が整っていない」が 30.1%と最も多く、次に「買い物に不便」が続いている。
- ◆ 次に割合が高いものとして「通勤・通学に不便」が続いている。4-1でみたとおり、「通勤・通学に便利」と回答する人の割合も多く、逗子市の立地、交通便については便利と不便の両方の評価を得ているが、これは逗子市の状況が絶対的に便利とは言えないことから、便利か不便かの評価は個人の生活スタイルや通勤・通学地によるところが大きいとみられる。



(3) 性別（一番不便または不満に感じる事柄）

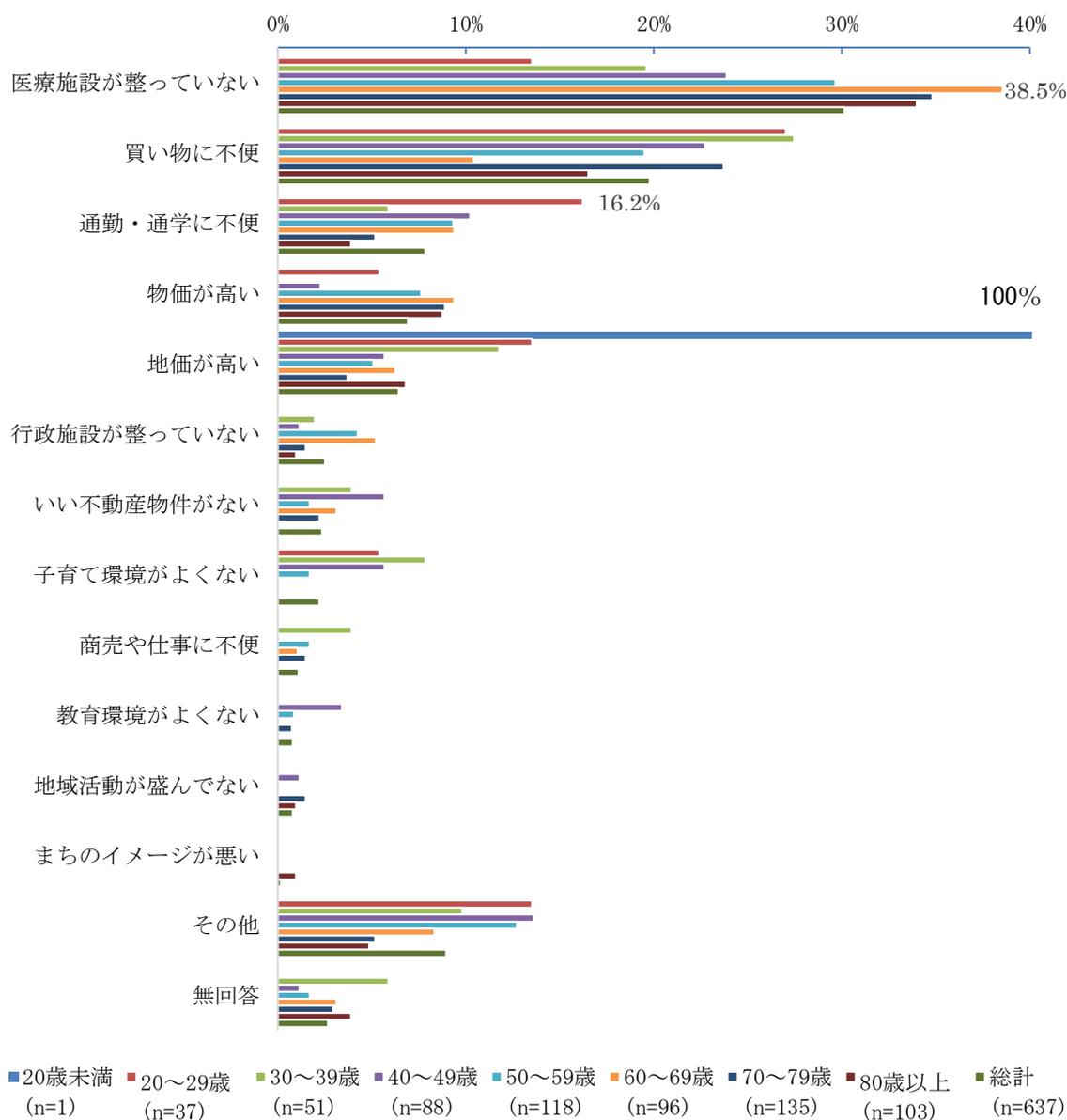
- ◆ 一番不便または不満に感じる事柄について性別にみると、男性より女性の方が「医療施設が整っていない」の割合がやや高くなっている。



(注) 総計には性別「その他・回答しない」及び無回答を含む。

(4) 年齢別（一番不便または不満を感じる事柄）

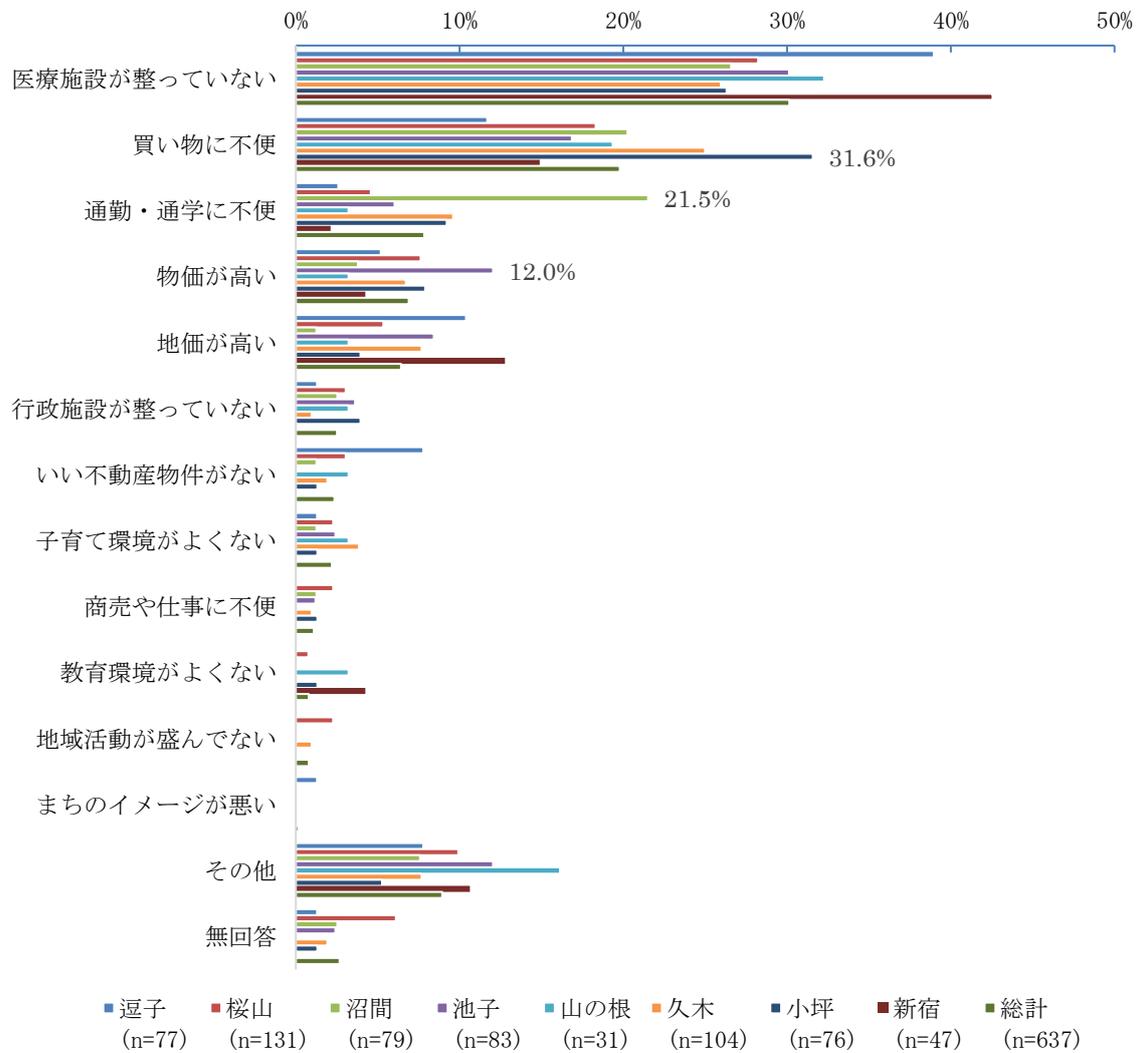
- ◆ 一番不便または不満を感じる事柄について年齢別にみると、「医療施設が整っていない」では「60～69歳」で、「通勤・通学に不便」では「20～29歳」で、他の年代に比べて割合が高くなっている。



(注) 総計には年齢無回答を含む。

(5) 地域別（一番不便または不満を感じる事柄）

- ◆ 一番不便または不満を感じる事柄について地域別にみると、「買い物に不便」では「小坪」で、「通勤・通学に不便」では「沼間」で、「物価が高い」では「池子」で、他の地域に比べて割合が高くなっている。



(注) 総計には地域無回答を含む。

(6) あなたが逗子市に住んでいて、不便または不満を感じる事柄「その他」
の記述

交通利便性
歩道が狭く危険 (10)
道路が狭く整備されていない (9)
JR 逗子駅前の未整備、駅前の渋滞 (5)
都心への通勤特急がない事
山の根の踏み切りがなくなったこと。地域住民を無視した悪質な行い。
路駐の車が多すぎる
バスの運行本数が少ないこと (逗子—田浦間)
土日に市内の道路が混む
交通渋滞
逗子海岸から 134 号線を経由して鎌倉へ入ることのできる歩行者用の道がない
高齢者に対する環境が整っていない、自転車のルール無視で危険
都心への通勤特急がない事
まちの景観・住環境
公園が少ない
子どもを育てる若い世代の人たちが、住みやすいと思うまちづくりを目指してほしい
住宅の敷地面積がどんどん狭くなり、緑がなくなっていくのがさみしい
行政サービス
行政機関と住人とのコミュニケーションをもう少し良くして欲しい
保育料が高くなった
行政サービスのレベルが低い
公立の池子小学校のプールが壊れているが、資金不足のため直せずに水泳の授業がまともにできていない
医療
総合病院がない (2)
個人の病院は多いが、身内が大病を患ったり自身が検査するため、市外の大病院へ行く事が不便。
税・財政
地方税が高い
その他
夏になると治安が悪くなる (3)
大型商業施設がない (3)
京急葉山逗子駅踏切での交通取り締まりに不信感がある

日常の買い物は十分だが、ちょっとおしゃれなもの楽しいものも買い物ができるところが少ない、本屋が一軒になってしまった
老人が多く排他的、建築基準が厳しく若い世帯が入りにくい
家具店など専門店がない。書店もない。
大型スーパーやデパートのように品ぞろえがある店がない
お店が少ない。閉まるのが早い。都心へは遠い。池子自然の森にドッグランを作ってほしい。
文化・娯楽の不足
飛行機が最近低空飛行で怖い。またその音がうるさい
ホームセンター等大きい商業施設がない事
図書館においては利用者の利便を考えていない。施主の都合ばかり考えている。
オートバイを駐車できる駐輪場が銀座通りにあれば買い物に行きやすい
世間のイメージの良さ程子育てにやさしくない部分がある
商店街が古いままで新店舗ができてすぐつぶれてしまう、うまく利用して欲しい
飲食店は多いが、日常生活品の店が少ない。
長年住んでいると昔と近所の年齢層の違いにより、とまどうことが多くなった。
自然豊かなため、虫がとても多い。潮風で自動車や家が劣化しやすい
求人が少ない
2年前に出産するとき、陣痛が始まってから深夜にタクシーの手配をするのが大変でした。出産、子育て、働く母親、シングルマザー、これに代わる人員へのサービス、待遇改善を希望しています。街のイメージが良く、イメージに沿った事業に予算を割くことも大切ですが、産みたくても足がない子育ての環境が整っていなかったり利用しづらければ転入者が一時的に増えたとしても長い目で見て定住はしないのではと思っています。
もう少し若い人向けのレジャー、SNSの発信があるといい
海、ハワイ、フラダンスを盛り上げる活動がなくなってしまったこと。市のイメージがない。
お店、役所の人格、態度が悪く感じるので行きたくない。
おしゃれな街づくりをしない。やることがダサい。
長島元市長の選挙カーがうるさかった。集合住宅付近では自動車を徐行や停止して名前を連呼し、桐ヶ谷市長批判ばかりで迷惑だった。別の選挙に出るのであればまた、騒音に悩まされるのかとげんなりする。
亀ヶ岡八幡宮付近の飲み屋が多い小道(ファミリーマート付近)に喫煙者や酔っ払いや座り込んで居る人がいるので、駅前交番もない状態で治安悪化が心配。
防災無線はどうしても反響で聞き取れないので、LINEでも送信して貰えるとありがたいです。ロケ地情報よりも欲しい情報です。

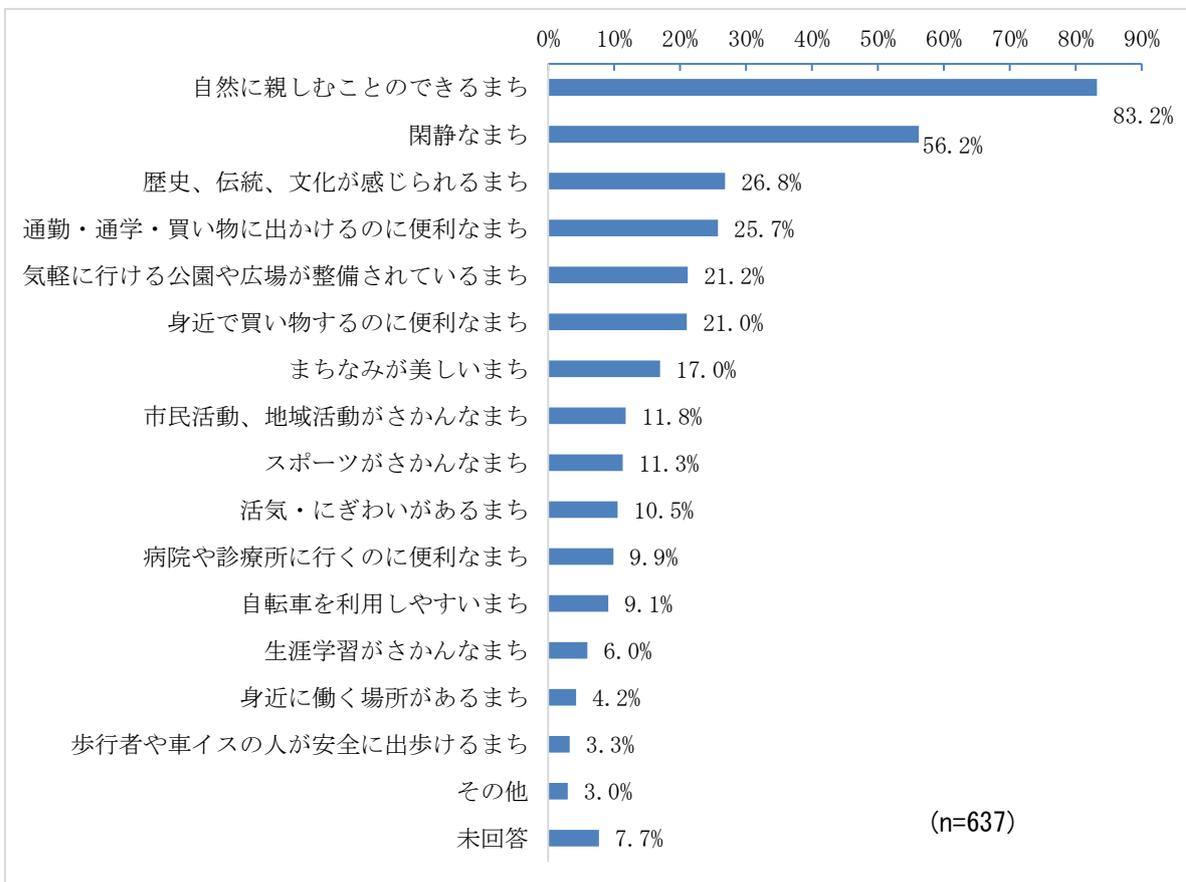
5. 逗子のイメージ

5-1. 現在の逗子のイメージ（複数回答）

「あなたは、現在の逗子にどのようなイメージを持っていますか。」

(1) 全体

- ◆ 現在の逗子のイメージを複数回答可で聞いたところ、全体で 2,040 件の回答があり、一人当たり約 3.2 項目の回答があった。
- ◆ 現在の逗子のイメージとして、「自然に親しむことができるまち」と回答した人が 83.2%と最も多く、次に「閑静なまち」が 56.2%で続いている。



(2) 現在の逗子のイメージ「その他」の記述

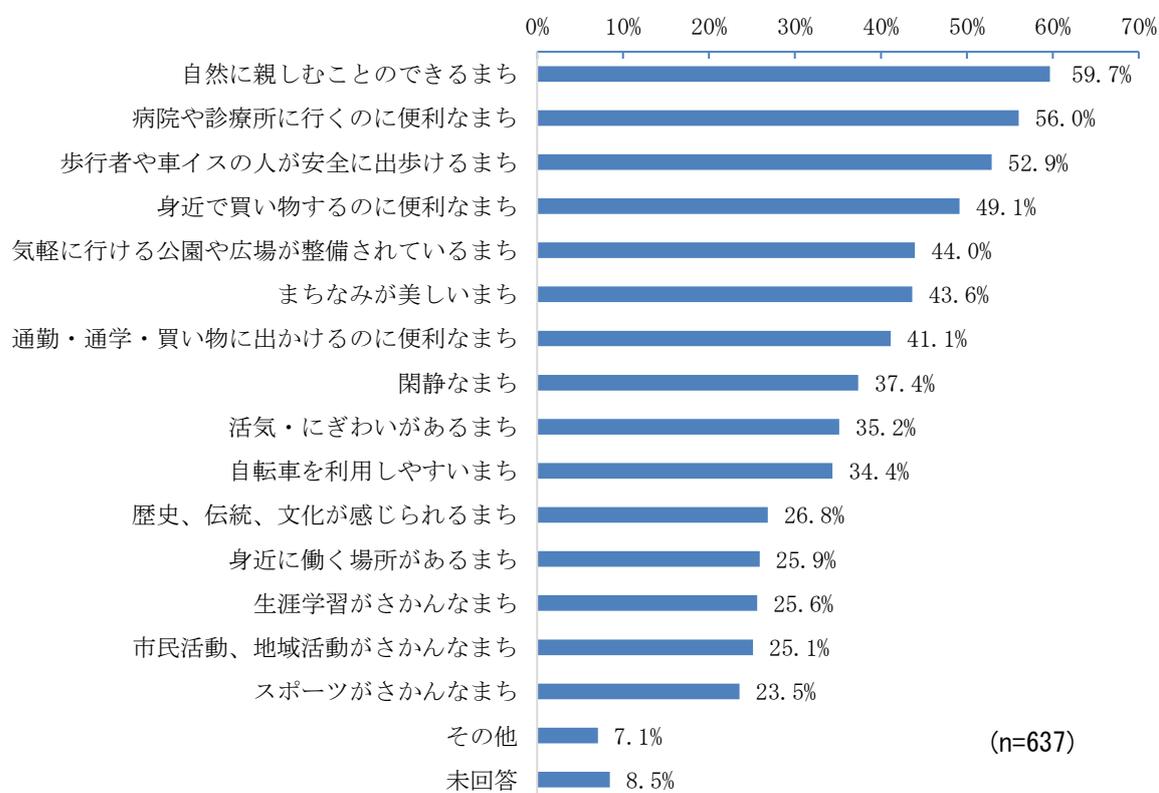
人との距離が近い
道路の整備が悪いところがある。歩道が坂になっていて歩きにくい。
市民（子育て世帯や忙しい若者も）参加しやすい場を設けて声が届けやすくなるまち
高齢者が多いまち（2）
イオンがないまち
文化性を持つまち
方向性が無く特徴が中途半端な田舎街。
中途半端なセレブが好む街
市外、県外からの移住者が、自己実現しようとする街
意外と観光客が多いまち、大病院がないまち、がけ崩れが多いまち、市の対応が早いまち
海や海岸が比較的綺麗なまち
高齢化率 30%。さらに高齢化が加速するまち

5-2. 将来の逗子のイメージ（複数回答）

「将来の逗子はどうあってほしいと思いますか。」

(1) 全体

- ◆ 将来の逗子はどうあってほしいと思うかを複数回答可で聞いたところ、全体で3,742件の回答があり、一人当たり約5.9項目の回答があった。
- ◆ 将来の逗子のイメージとして、「自然に親しむことができる」と回答した人が最も多くなっているが、「病院や診療所に行くのに便利」や「歩行者や車いすの人が安全に出歩ける」が続いていることから、安全な暮らしや医療体制の整備が求められている。



(2) 将来の逗子のイメージ「その他」の記述

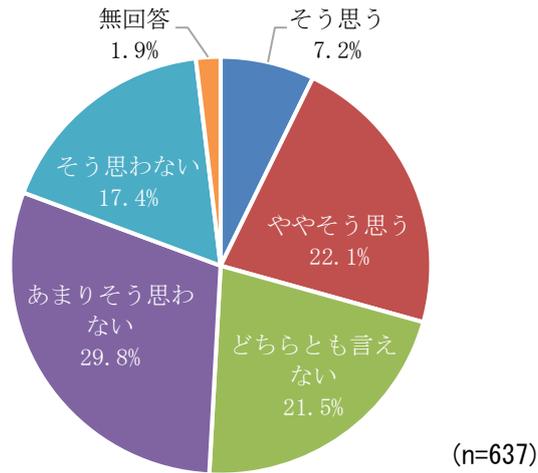
子育てがしやすいまち
若い世代が転入できるまち
電柱の地中化、歩道自転車道の整備を期待。ゴミ収集にもう一工夫。カラスの多いまちならではの工夫を。
子どもや若い世代が暮らしやすいまち
市民（子育て世帯や忙しい若者も）参加しやすい場を設けて声が届けやすくなるまち
電柱、電線のないまち
自然災害に強いまち
老人にやさしい町
異年齢の交流できるまち
高齢者が多いまち
芸術に親しみやすいまち
道が綺麗に舗装された町
文化や歴史も逗子の魅力。それを大切に生かし発信して欲しい。
困っている人に手厚いまち
自分も含め高齢者ばかりになる町
首都圏のベッドタウンを兼ねながら若い人にとってはリモートワークでも働けて年金暮らしの高齢者にも住み易い、自然環境のいいまち
災害津波などに強化
市が稼げるまち
動物福祉の考えが浸透しているまち
店役所の態度のいいまち
車移動がしやすいまち
イオンがあるまち
踏切やバス車庫による交通渋滞のない街
海や海岸が綺麗なまち
行政サービスのレベルが高いまち
道が整備されているまち
高齢者が生きがいを感じられる町、若者の活気がある町

6. JR 逗子駅周辺地区の賑わいなどについて

6-1. JR 逗子駅周辺地区の賑わいについて

「JR 逗子駅周辺地区は、魅力やにぎわいのある商業地になっていると感じますか。」

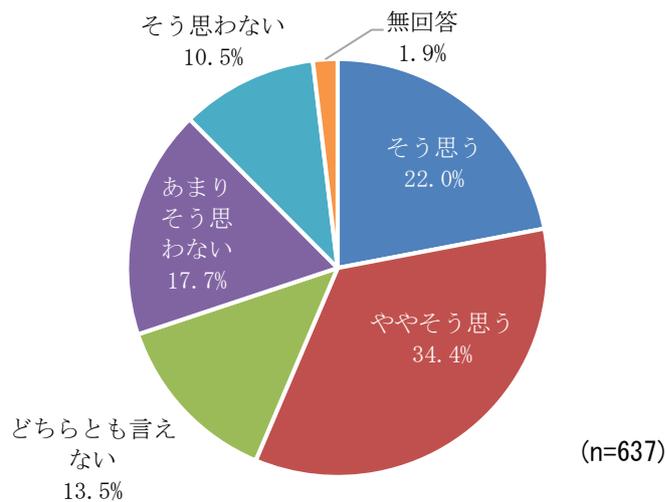
- ・「あまりそう思わない」の割合が最も多く 29.8%となっている。



6-2. JR 逗子駅周辺地区の交通利便性について (1)

「JR 逗子駅周辺地区は、徒歩で移動しやすいと感じますか。」

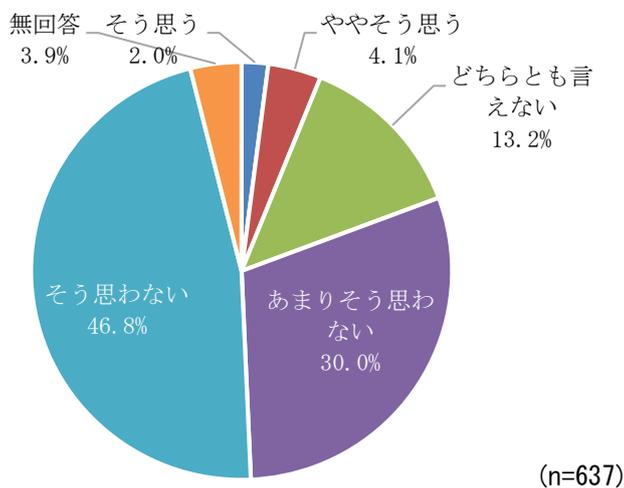
- ・「ややそう思う」の割合が最も多く 34.4%となっている。



6-2. JR 逗子駅周辺地区の交通利便性について (2)

「JR 逗子駅周辺地区は自動車で行く際に快適だと感じますか。」

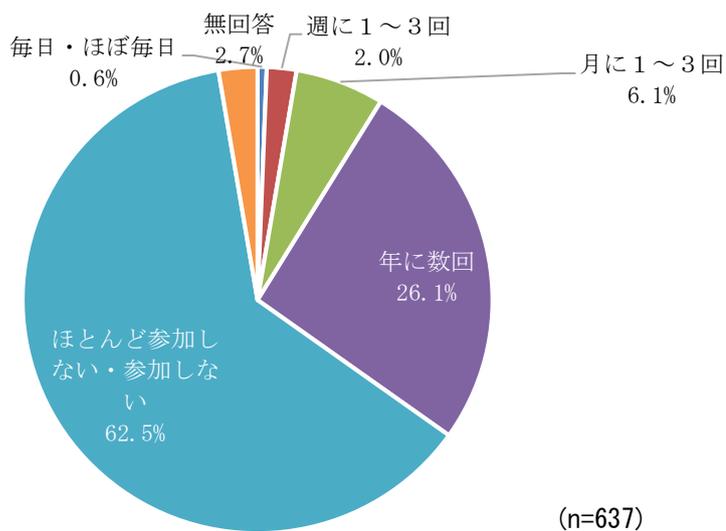
・「そう思わない」の割合が最も多く 46.8%となっている。



6-3. 地域の活動の参加頻度

「あなたは、自治会・町内会、住民自治協議会、PTAなど、地域の住民が主体となった地域の活動にどのくらい参加しますか。」

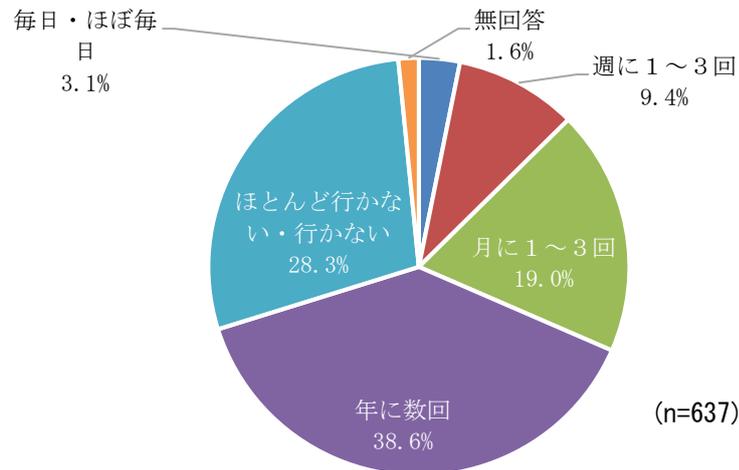
・「ほとんど参加しない・参加しない」の割合が最も多く 62.5%となっている。



6-4. 逗子海岸の利用頻度

「あなたは、逗子海岸にどのくらい行きますか。」

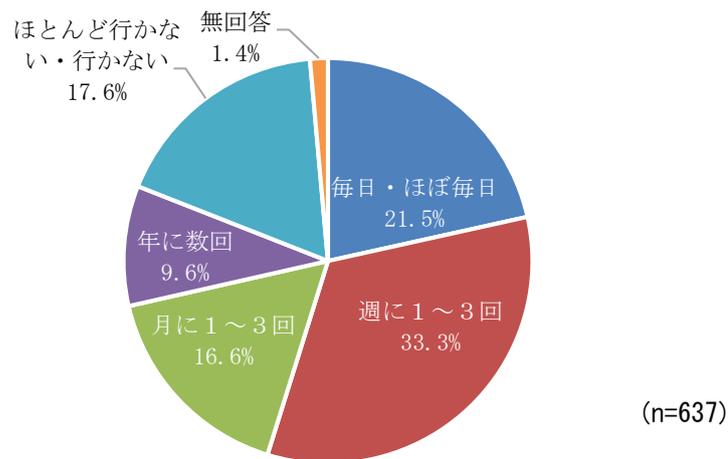
- ◆ 逗子海岸の利用頻度は、「年に数回」の利用が最も多く 38.6%となっている。



6-5. 運動・スポーツ活動の頻度

「あなたは、この1年間に運動（散歩を含む）・スポーツをしましたか。」

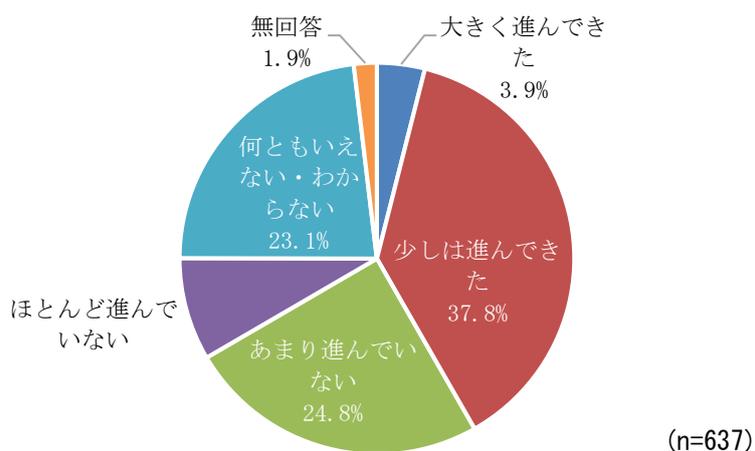
- ◆ 運動・スポーツの頻度は、「週に1~3回」が最も多く 33.3%となっている。



6-6. 障がいや障がいのある人に対する理解

「あなたは、最近の5年程度で、障がいや障がいのある人に対し、社会全体の理解が進んできたと思いますか。」

- ◆ 障がいや障がいのある人に対する理解については、「大きく進んできた」(3.9%)と「少しは進んできた」(37.8%)とした人を合わせると、41.7%の人が「社会全体の理解が進んできた」と評価している。

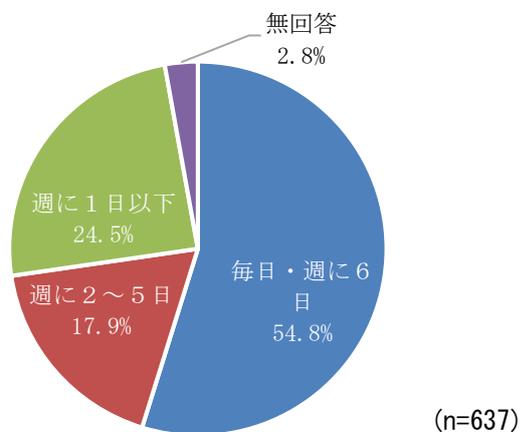


6-7. バランスのとれた食事の頻度

「あなたは、主食・主菜・副菜をそろえた食事をどのくらい食べていますか。」

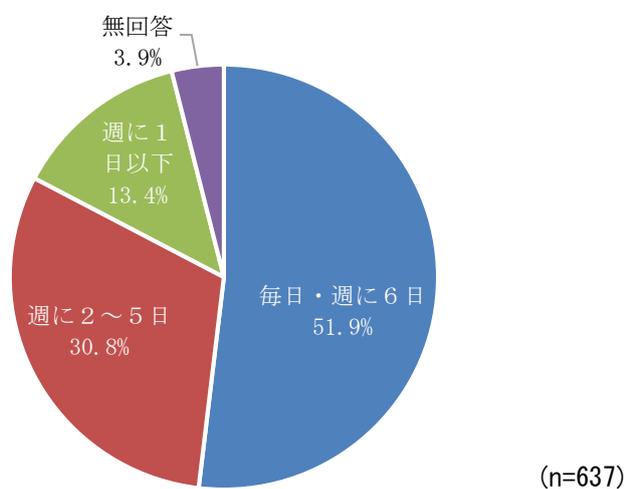
(1) 朝食

- ◆ バランスのとれた食事の頻度は、朝食では「毎日・週に6日」が最も多く、54.8%となっている。



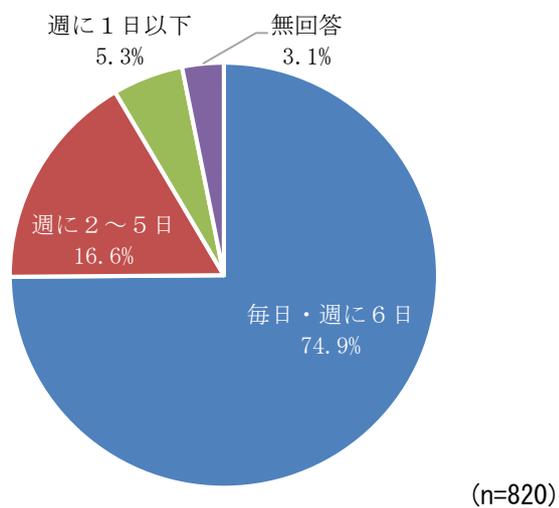
(2) 昼食

- ◆ バランスのとれた食事の頻度は、昼食では「毎日・週に6日」が最も多く、51.9%となっている。



(3) 夕食

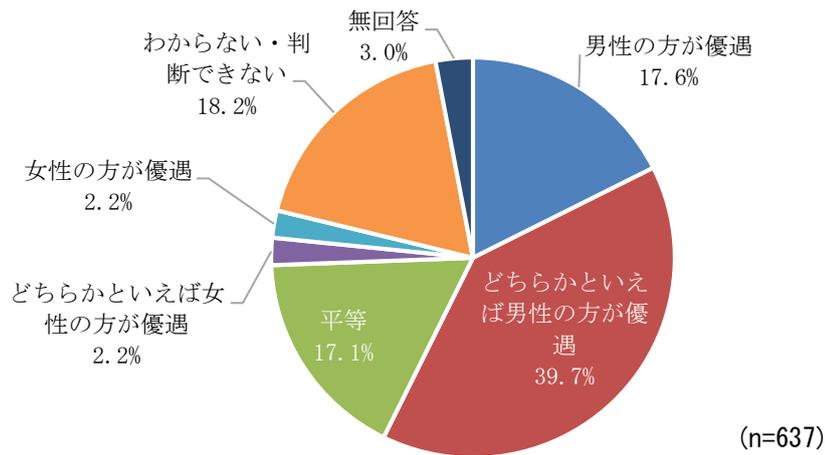
- ◆ バランスのとれた食事の頻度は、「毎日・週に6日」が最も多く、74.9%となっている。



6-8. 男女平等について

「あなたは、全体的に考えると、男女の地位は平等になっていると思いますか。」

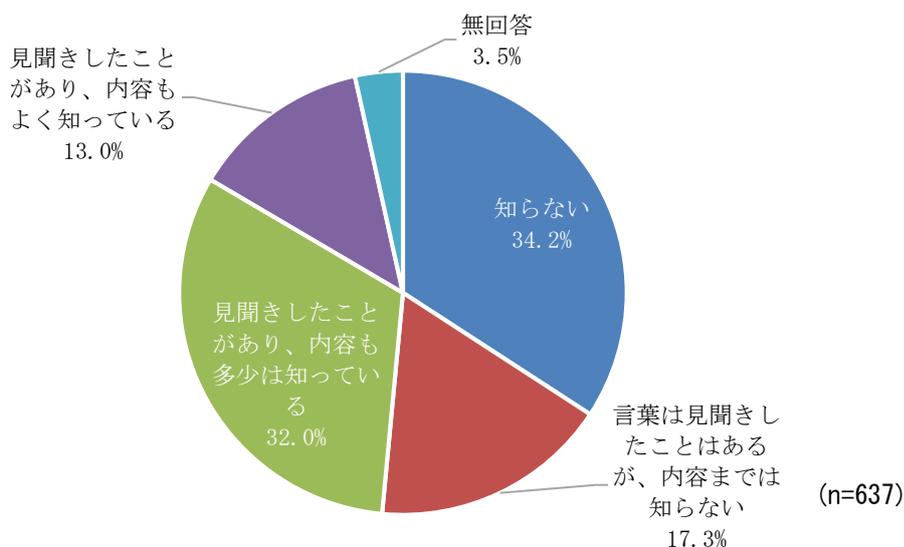
- ◆ 男女平等については、「男性の方が優遇」(17.6%)と「どちらかといえば男性の方が優遇」(39.7%)とした人を合わせると、約6割近くの人が「男性の方が優遇」されていると評価している。



6-9. フェアトレードについて

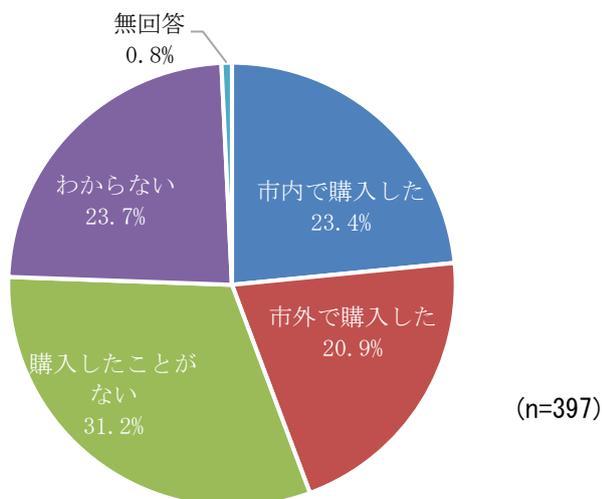
(1) 「あなたは、『フェアトレード』という言葉を知っていますか。」

- ◆ フェアトレードという言葉を知っているか聞いたところ、「知らない」が最も多く、34.2%となっている。



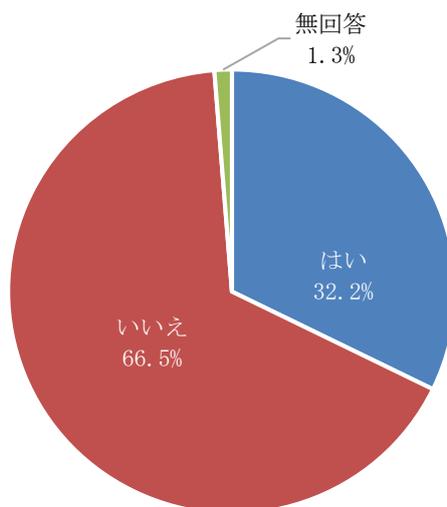
(2) 「あなたは、フェアトレード商品を購入したことはありますか。」

- ◆ フェアトレードという言葉を知っている人を「言葉は見聞きしたことはあるが、内容までは知らない」「見聞きしたことがあり、内容も多少は知っている」「見聞きしたことがあり、内容もよく知っている」と回答した人に、フェアトレード商品を購入したことがあるか聞いたところ、「購入したことがない」が最も多く、31.2%となっている。



(3) 「あなたは、逗子市が『フェアトレードタウン』に認定されていることを知っていますか。」

- ◆ フェアトレードという言葉を見聞きしたことはあるが、内容までは知らない」「見聞きしたことがあり、内容も多少は知っている」「見聞きしたことがあり、内容もよく知っている」と回答した人に、フェアトレードタウンに認定されていることを知っているか聞いたところ、「いいえ」と答えた人が 66.5%と 6 割以上を占めていた。



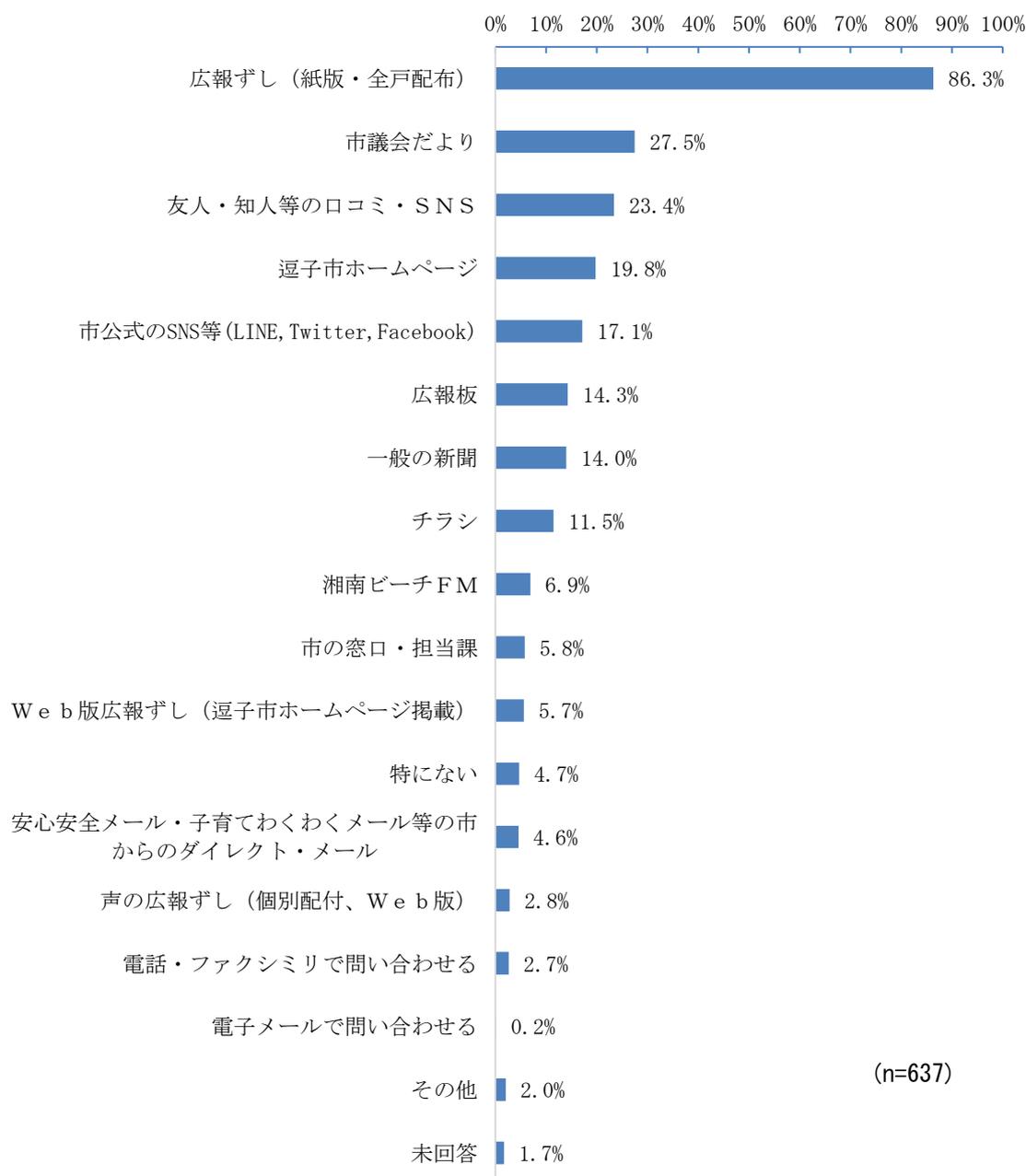
(n=397)

6-10. 市の情報の入手方法（複数回答）

「あなたは市の情報を何から得ていますか。」

（1）全体

- ◆ 市の情報の入手方法について複数回答可で聞いたところ、全体で1,587件の回答があり、一人当たり約2.5項目の回答があった。
- ◆ 市の情報の入手方法としては、「広報ずし」と回答した人が86.3%と最も多く、次に「市議会だより」「友人・知人等の口コミ・SNS」と続いている。



(2) 市の情報の入手方法「その他」の記述

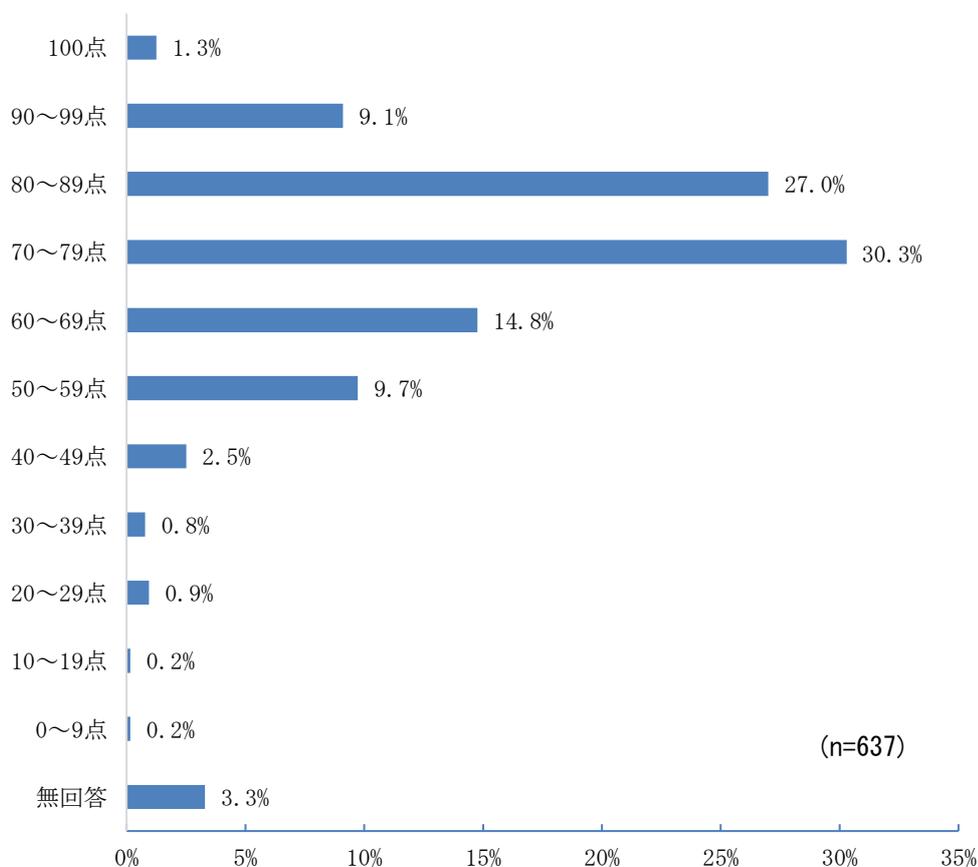
web のニュース
市議員のチラシ（駅頭などで入手）
タウン誌
家族
テレビ
FM ヨコハマ
近所に住む昭和、平成時代の男女の仲間たち
FB グループ

7. 逗子市の点数

「逗子市での生活に点数をつけたら、100点満点で何点だと思いますか。」

(1) 全体

- ◆ 逗子市での生活に100点満点で点数つけた時に（合格点は70点）、最も回答者が多いのは「70～79点」（30.3%）で、次に多いのは「80～89点」（27.0%）となっている。
- ◆ 回答者の平均は70.9点になり、合格点を若干超えた結果となった。



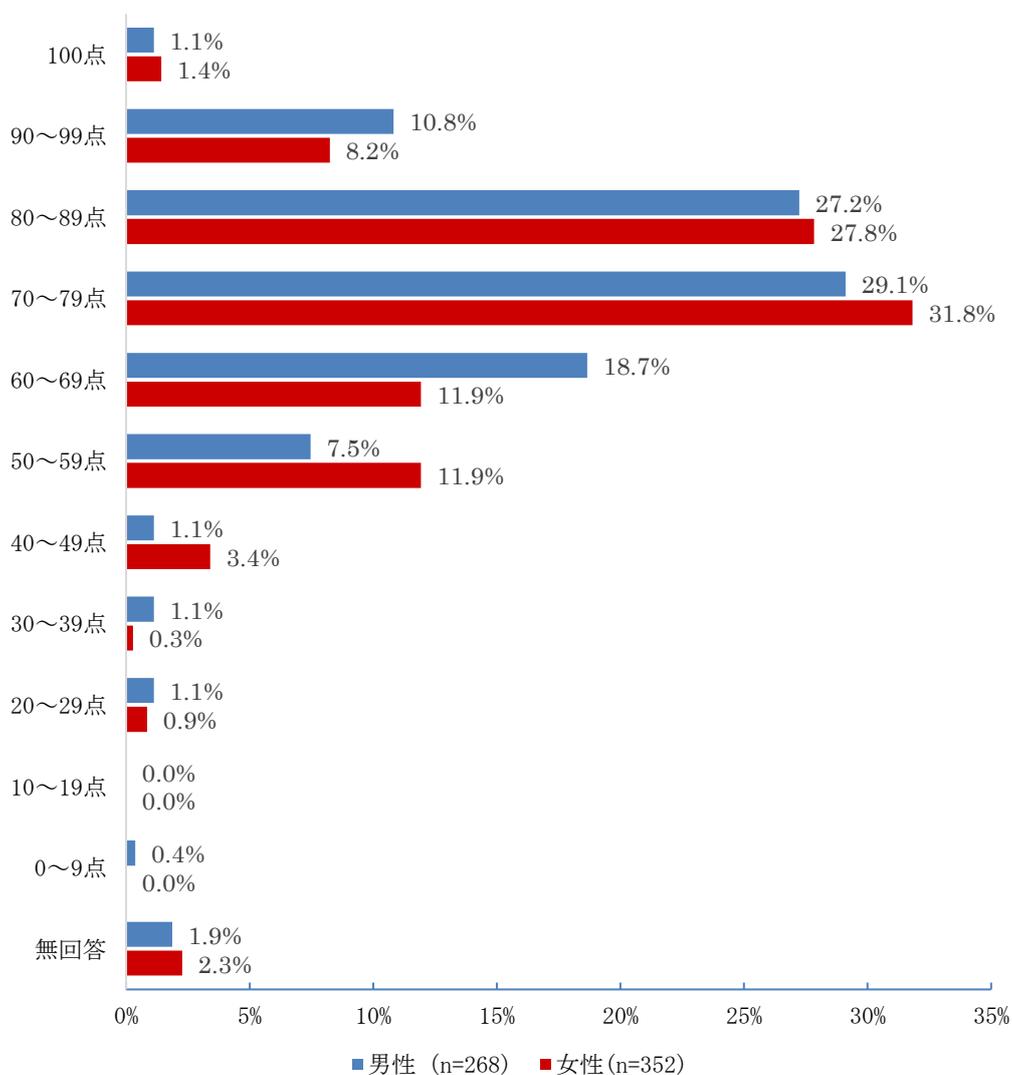
◆ 3年間の経年比較

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
平均点	70.8点	72.0点	70.9点

(注) 令和3年度は「まちづくりに関する市民意識調査」による。

(2) 性別

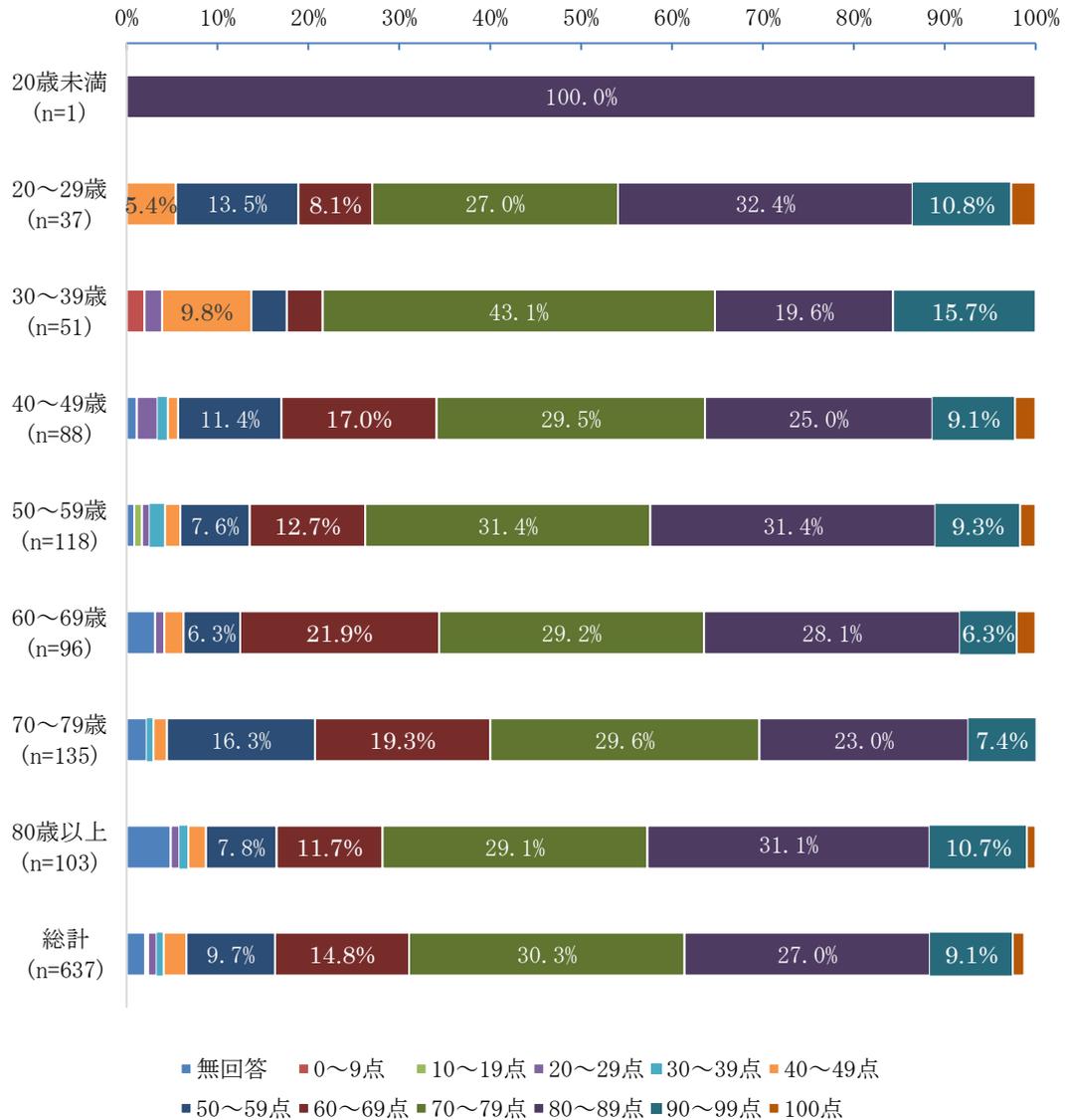
- ◆ 逗子市での生活の点数について、男女ともに「70～79点」とした人の割合が最も高くなっており、男性29.1%、女性31.8%となっている。
- ◆ 男性の平均は71.6点、女性の平均は70.9点であった。



(注) 総計には性別「その他・回答しない」及び無回答を含む。

(3) 年齢別

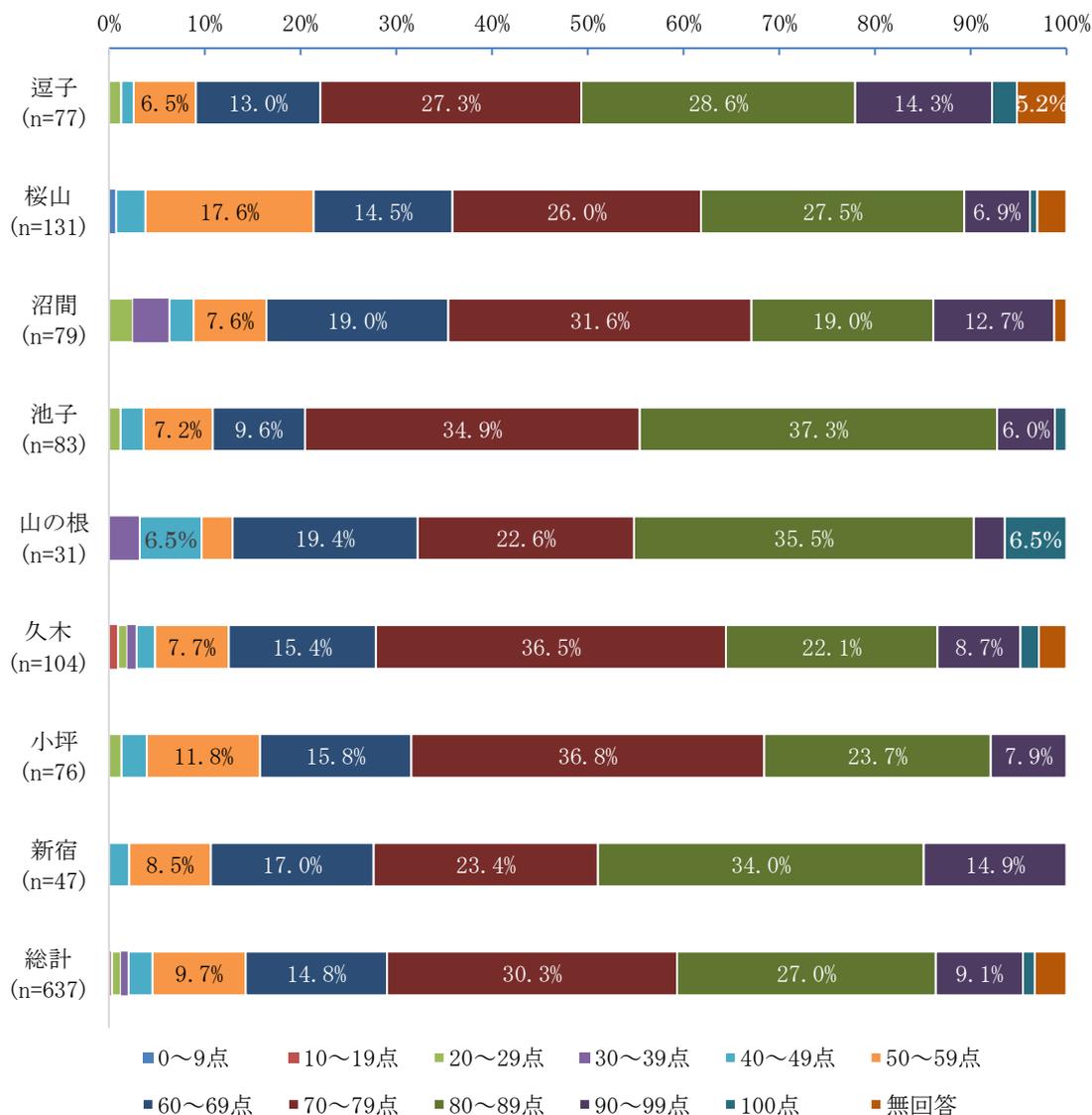
- ◆ 逗子市での生活の点数について、「70～79点」の割合が高い傾向にある。



(注) 総計には年齢無回答を含む。5.0%以下の割合については数値の表記を割愛している。

(4) 地域別

- ◆ 逗子市での生活の点数について、「沼間」「久木」「小坪」では「70～79点」の割合、その他の地域では「80～89点」の割合が最も高くなっている。



(注) 総計には地域無回答を含む。5.0%以下の割合については数値の表記を割愛している。

8. 利用上の注意

構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

逗子のまちづくりに関する アンケート調査ご協力のお願い

日頃より、市政推進のためにご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、この調査は、市民の皆様の生活意識などについて調査をさせていただくものです。その結果から、市政を総合的、計画的に進めていくための市の指針である「逗子市総合計画」や、「逗子市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の目標等の達成状況などを把握し、今後のまちづくりの参考とさせていただくための重要な調査です。

調査の対象として、市内にお住まいの1,500の方を無作為に選ばせていただきましたところ、あなた様に回答をお願いすることになりました。

お答えいただきました内容は、全て統計的に処理し、他の目的には一切使用いたしませんので、お考えのままをご記入ください。

ご多用のところ恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

2022年（令和4年）12月

逗子市

■ご記入に当たってのお願い

1. この調査はあて名のご本人がご記入ください。あて名のご本人が回答ができない場合は回答不要です。
2. 「その他」にあてはまる場合は、その番号を○印で囲んだ上で、お手数ですが、（）内になるべく具体的にその内容をご記入ください。
3. 調査票は全部で3枚です。

■調査票の返送と調査に関するお問い合わせ

調査票にご記入いただきましたら、お手数ですが同封の返信用封筒（切手不要）で

12月23日（金）までにご投函ください。

【webで回答する方】右のQRコードを読み取って回答してください。
回答者コードは「2498686」を入力してください。
webで回答いただいた方は書面での回答は不要です。



この調査についてのお問い合わせは下記までお願いいたします。

逗子市 経営企画部 企画課企画係 四宮、荻谷 電話 046-873-1111(内312)

1 枚目 裏

問1 あなたは、今住んでいる逗子市に愛着を感じていますか。(〇は1つだけ)

1 感じる ⇒問1-1へ	3 どちらかというと感じない ⇒問1-2へ
2 どちらかというと感じる ⇒問1-1へ	4 感じない ⇒問1-2へ
問1-1 上記を選択した理由は何ですか。 (〇はいくつでも)	問1-2 上記を選択した理由は何ですか。 (〇はいくつでも)
1 自然環境がよい	1 住環境がよくない
2 住環境がよい	2 住み始めて日が浅い
3 生まれ育ったまち、長年住んでいるまち	3 行政サービス全般がよくない
4 その他 ()	4 その他 ()

問2 あなたは、今お住まいの場所に今後とも住み続けたいと思いますか。(〇は1つだけ)

1 住み続けたい ⇒問2-1へ	2 市内の他の場所へ移りたい ⇒問2-2へ
	3 市外へ移りたい ⇒問2-2へ
問2-1 上記を選択した理由は何ですか。 (〇はいくつでも)	問2-2 上記を選択した理由は何ですか。 (〇はいくつでも)
1 住環境がよい	1 住環境がよくない
2 交通の便がよい	2 交通が不便
3 自然環境がよい	3 行政サービス全般がよくない
4 その他 ()	4 その他 ()

問3 あなたは、逗子市が「子育てしやすいまち」だと思いますか。(〇は1つだけ)

1 そう思う ⇒問3-1へ	3 どちらかというと思わない ⇒問3-2へ
2 どちらかというと思おう ⇒問3-1へ	4 そう思わない ⇒問3-2へ
問3-1 上記を選択した理由は何ですか。 (〇はいくつでも)	問3-2 上記を選択した理由は何ですか。 (〇はいくつでも)
1 自然環境がよい	1 公園や遊び場が少ない
2 子育て・教育サービスがよい	2 子育て・教育サービスがよくない
3 子育て・教育施設が充実している	3 子育て・教育施設が充実していない
4 治安がよい	4 バリアフリーが進んでいない
5 その他 ()	5 その他 ()

問4 あなたは、逗子市が「高齢者に優しいまち」だと思いますか。(〇は1つだけ)

1 そう思う ⇒問4-1へ	3 どちらかというと思わない ⇒問4-2へ
2 どちらかというと思おう ⇒問4-1へ	4 そう思わない ⇒問4-2へ
問4-1 上記を選択した理由は何ですか。 (〇はいくつでも)	問4-2 上記を選択した理由は何ですか。 (〇はいくつでも)
1 高齢者サービスがよい	1 高齢者サービスがよくない
2 生活の便がよい	2 生活が不便
3 バリアフリーが進んでいる	3 バリアフリーが進んでいない
4 高齢者が社会参加しやすい	4 交通が不便
5 その他 ()	5 その他 ()

問5 あなたが返子市に住んでいて、**良い**と感じる事柄は何ですか。
(○はいくつでも)

2枚目表

1 通勤・通学に便利	2 買い物に便利	3 商売や仕事に便利
4 医療施設が整っている	5 行政施設が整っている	6 物価が安い
7 地価が安い	8 子育て環境がよい	9 教育環境がよい
10 海がある、海が近い	11 山がある、山が近い	12 まちの景観がよい
13 公害(振動、騒音、大気汚染)がない	14 地域活動が盛んである	
15 まちのイメージがよい	16 その他()	

問5-1 上記のうち、**一番良い**と感じる事柄の番号を
1つだけ記入してください。

問6 あなたが返子市に住んでいて、**不便または不満**を感じる事柄は何ですか。(○はいくつでも)

1 通勤・通学に不便	2 買い物に不便	3 商売や仕事に不便
4 医療施設が整っていない	5 行政施設が整っていない	6 物価が高い
7 地価が高い	8 子育て環境がよくない	9 教育環境がよくない
10 いい不動産物件がない	11 地域活動が盛んでない	12 まちのイメージが悪い
13 その他()		

問6-1 上記のうち、**一番不便または不満**を感じる事柄の番号を1つだけ記入してください。

問7 あなたは、現在の返子にどのようなイメージを持っていますか。また、将来はどうあってほしいと思いますか。**現在と将来それぞれについて、右枠の番号に○印をつけてください。**
(○はいくつでも)

	現在のイメージ	将来のイメージ
1 自然に親しむことのできるまち	1	1
2 歴史、伝統、文化が感じられるまち	2	2
3 閑静なまち	3	3
4 活気・にぎわいがあるまち	4	4
5 まちなみが美しいまち	5	5
6 身近に働く場所があるまち	6	6
7 身近で買い物するのに便利なまち	7	7
8 通勤・通学・買い物に出かけるのに便利なまち	8	8
9 気軽に行ける公園や広場が整備されているまち	9	9
10 病院や診療所に行くのに便利なまち	10	10
11 スポーツがさかんなまち	11	11
12 生涯学習がさかんなまち	12	12
13 市民活動、地域活動がさかんなまち	13	13
14 歩行者や車イスの人が安全に出歩けるまち	14	14
15 自転車を利用しやすいまち	15	15
16 その他()	16	16

裏面にお進みください⇒⇒

2枚目裏

問8 JR 逗子駅周辺地区は、魅力やにぎわいのある商業地になっていると感じますか。

(○は1つだけ)

- | | | |
|-------------|----------|-------------|
| 1 そう思う | 2 ややそう思う | 3 どちらとも言えない |
| 4 あまりそう思わない | 5 そう思わない | |

問9 JR 逗子駅周辺地区は、徒歩で移動しやすいと感じますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|-------------|----------|-------------|
| 1 そう思う | 2 ややそう思う | 3 どちらとも言えない |
| 4 あまりそう思わない | 5 そう思わない | |

問10 JR 逗子駅周辺地区は、自動車で行く際に快適だと感じますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|-------------|----------|-------------|
| 1 そう思う | 2 ややそう思う | 3 どちらとも言えない |
| 4 あまりそう思わない | 5 そう思わない | |

問11 あなたは、自治会・町内会、住民自治協議会、PTAなど、地域の住民が主体となった地域の活動にどのくらい参加しますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|-----------|-------------------|----------|
| 1 毎日・ほぼ毎日 | 2 週に1～3回 | 3 月に1～3回 |
| 4 年に数回 | 5 ほとんど参加しない・参加しない | |

問12 あなたは、逗子海岸にどのくらい行きますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|-----------|-----------------|----------|
| 1 毎日・ほぼ毎日 | 2 週に1～3回 | 3 月に1～3回 |
| 4 年に数回 | 5 ほとんど行かない・行かない | |

問13 あなたは、この1年間に運動(散歩を含む)・スポーツをしましたか。(○は1つだけ)

- | | | |
|-----------|-----------------|----------|
| 1 毎日・ほぼ毎日 | 2 週に1～3回 | 3 月に1～3回 |
| 4 年に数回 | 5 ほとんど行わない・行わない | |

問14 あなたは、最近の5年程度で、障がいや障がいのある人に対し、社会全体の理解が進んできたと思いますか。(○は1つだけ)

※ここでいう障がいのある人とは、身体障がい、知的障がい、精神障がい(発達障がいを含む)、難病等のある人及び子どもを含めています。

- | | | |
|--------------|-----------------|-------------|
| 1 大きく進んできた | 2 少しは進んできた | 3 あまり進んでいない |
| 4 ほとんど進んでいない | 5 何ともいえない・わからない | |

3枚目表

問 15 あなたは、主食・主菜・副菜をそろえた食事をどのくらい食べていますか。(○は1つだけ)

※主食：主にご飯・パン・麺類の料理、主菜：主に魚・肉・卵・大豆製品を使った料理、

副菜：主に野菜・きのこ・海藻を使った料理

問 15-1 朝食	1 毎日・週に6日	2 週に2～5日	3 週に1日以下
問 15-2 昼食	1 毎日・週に6日	2 週に2～5日	3 週に1日以下
問 15-3 夕食	1 毎日・週に6日	2 週に2～5日	3 週に1日以下

問 16 あなたは、全体的に考えると、男女の地位は平等になっていると思いますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-----------|-------------------|
| 1 男性の方が優遇 | 2 どちらかといえば男性の方が優遇 |
| 3 平等 | 4 どちらかといえば女性の方が優遇 |
| 5 女性の方が優遇 | 6 わからない・判断できない |

問 17 フェアトレードについて、お伺いします。

問 17-1 あなたは、「フェアトレード」という言葉を知っていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------------------------|------------|
| 1 知らない ⇒問 18へ | } ⇒問 17-2へ |
| 2 言葉は見聞きしたことはあるが、内容までは知らない | |
| 3 見聞きしたことがあり、内容も多少は知っている | |
| 4 見聞きしたことがあり、内容もよく知っている | |

問 17-2 あなたは、フェアトレード商品を購入したことはありますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------------|-----------|
| 1 市内で購入した | 2 市外で購入した |
| 3 購入したことがない | 4 わからない |

問 17-3 あなたは、返子市が「フェアトレードタウン」に認定されていることを知っていますか。

(○は1つだけ)

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

裏面にお進みください⇒⇒⇒

3 枚目 裏

問 18 あなたは市の情報を何から得ていますか。(○はいくつでも)

1 広報ずし(紙版・全戸配布)	2 Web版広報ずし(逗子市ホームページ掲載)
3 声の広報ずし(個別配付、Web版)	4 逗子市ホームページ
5 市公式のSNS等 (LINE、Twitter、Facebook)	6 市議会だより
7 広報板	8 湘南ビーチFM
9 市の窓口・担当課	10 安心安全メール・子育てわくわくメール等の 市からのダイレクト・メール
11 電話・ファクシミリで問い合わせる	12 電子メールで問い合わせる
13 一般の新聞	14 友人・知人等の口コミ・SNS
15 チラシ	16 特にな
17 その他()	

問 19 逗子市での生活に点数をつけたら、100 点満点で何点だと思いますか。点数を整数で記入してください。

100点満点で

(参考)合格点を70点とします。

点

F1 あなたの性別は。(○は1つだけ)

1 男性 2 女性 3 その他・回答しない

F2 あなたの年齢は。(○は1つだけ)

1 20歳未満 2 20～29歳 3 30～39歳 4 40～49歳 5 50～59歳
6 60～69歳 7 70～79歳 8 80歳以上

F3 あなたのお住まいの地域は。(○は1つだけ)

1 逗子 2 桜山 3 沼間 4 池子
5 山の根 6 久木 7 小坪 8 新宿

ご協力ありがとうございました。

***同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに12月23日(金)までにご投かんください。**

令和4年度
逗子のまちづくりに関するアンケート調査
集計結果

2023年（令和5年）4月

逗子市 経営企画部 企画課

〒249-8686 神奈川県逗子市逗子5丁目2番16番
電話 046-873-1111（代表）
FAX 046-873-4520
E-mail kikaku@city.zushi.lg.jp